

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

飯山市・下川内超選挙区

長野県選挙管理委員会

なが 地域の希いを県政に!



持続可能で安心して暮らしていける地域の実現を目指して

- 安心して暮らせるインフラ整備を推進します
- 移住・定住を促進します
- 自然に恵まれた地域資源を活かした産業振興を図ります
- 地域を担う人材を育成します
- 医療・高齢者・障がい者施策の充実を図ります
- 農山村集落の維持・活性化を図ります

今まで培ってきた経験や人脈を活かし県政につなぎ、ここに暮らす総ての方々が、住んで良かったと思える輝く元気な飯水地域づくり、長野県づくりに邁進して参ります!

宮本 こうじ

変える! 変わる! みゆき野の新しい風となる!

- ◆雪・防災・インフラ整備
- ◆雪氷熱エネルギー研究所「新設誘致を提案」
- ◆幹線道路24時間除雪体制や除雪オペレーター養成支援
- ◆「小型除雪機購入補助制度」の新設等の雪対策推進
- ◆千曲川緊急治水対策プロジェクト推進や県管理区間「中抜け区間」の国直轄管理区間への編入促進
- ◆教育、福祉・人権重視
- ◆小・中学生の学校給食費を無償化18歳までの医療費を完全無償化通院、通学、買いものなど交通弱者を守る地域公共交通存続等をめざす。
- ◆下高井農林高校発展存続のため、校舎のリニューアル早期実現等に取り組む。
- ◆「長寿の喜びを実感し、ともに支え合い、自分らしく安心して暮らしていける信州」づくりを推進する。
- ◆ジェンダー平等、人権が尊重される社会実現に取り組む。
- ◆不登校引きこもり者への支援へ相談体制の充実に取り組む。
- ◆産業振興・環境・地域を元気に!
- ◆28年国民スポーツ大会の開催地に対する支援と、飯山シャントエ業営化をめざす。
- ◆太陽光、小水力や再生可能エネルギーの二層の活用を図り、長野県のゼロカーボンの実現を推進する。
- ◆不耕作地増加、担い手不足など深刻な問題を抱える農業振興を、集落維持や災害防止など、体系的に進める。
- ◆観光振興・商店街活性化に取り組む。

現場第一。
本音の声を、本気で聞く、
気軽に動き、気づき、
流れを変える!



構えは大きく、対応は細やかに

20日間に渡り災害救助法が発令された18豪雪。飯山市役所建設課維持係長として、寸断された道路復旧のため、自衛隊の派遣を受け、県市・民間除雪請負業者、ボランティアの皆さんなどとともに、寝食を忘れて復旧にあたりました。あらゆる災害を未然に防ぎ、災害から命と財産を守り、安心して暮らせる「みゆき野」にしたいと感じたのが政治を志した原点です。18豪雪の陣頭指揮で得た教訓は、「自ら現場で汗を流す」「気づき」「気づき」など、これらを大切に、全力を上げて、住みよい故郷にするため、「変える」「変わる」「みゆき野に新しい風を起こす」をスローガンに掲げ頑張ります。



高山 恒夫

無所属

みゆき野の新しい風

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

◆ 期日前投票

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
4月8日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

塩尻市選挙区

長野県選挙管理委員会

自民党 公認 公明党 推薦

あした
信州の明日につづく!

つづく文男は実現します! 大好きな塩尻のために。

- 1 誰もが安心して暮らせる医療と福祉の充実
- 2 すべての子供たち、すべての子育て家庭を応援
- 3 成長産業で地域経済活性化、所得の向上
- 4 国道19号、153号、片丘バイパス、県道等の道路整備
- 5 国や県とのパイプを生かした生き生き地域の実現



つづく歯科医院 医院長

1954年2月17日生
洗馬小学校 塩尻西部中学校 松本深志高校 卒業
1979年 岩手医科大学 歯学部卒業
1982年 つづく歯科医院 開業
■ 吉田小学校 PTA 会長
■ 吉田3区子ども育成会会長
■ 塩尻市赤十字奉仕団委員長(4期)
■ 塩尻ロータリークラブ会長
■ 塩尻歯科医師会会長
趣味: 書籍(新書流行)
ジャズ鑑賞・ラジオ体操

つづく文男事務所
〒399-6481 塩尻市家賀 73-14
TEL: 0263-78-2521 FAX: 0263-55-6657
E-mail: info@tsuduku.fumio.jp



つづく文男
ふみお

今こそ平和 命とくらしを守る政治を塩尻から

推薦
します

松本商科大名誉教授 笠原 浩
元JA塩尻市理事長 中野秀治
塩尻協立病院副院長 由井 弘

- 地域への願い実現
- 買い物難民解消へ、地元商店街支援
- 農業の価格保障、所得補償の充実
- 肥料と飼料高騰への補助の拡充
- 漆器産業の後継者育成へ、財政支援を
- 洗馬岩垂などの春の砂塵対策強化
- 片丘、北小野バイパス促進
- 郷原街道の歩道段差解消

- 行政のチェック強化
- 住民合意のない産業施設建設は中止を
- 国保税、介護保険料の引き下げ
- ジェンダー平等、男女の賃金格差なくす
- 気候危機打開、再生エネルギーへの転換

- 子育て支援「全国一」へ
- 小中学校給食費を無料に
- 子どもの医療費を18歳まで完全無料に
- 子どもの国保税は無料に

人の命を守る最前線で働く中で、命とくらしを壊す、「戦争する国」づくりは許せないと決意しました。
みなさんの福祉やくらしを良くするには、国や県にもきつぱり言える議席が必要です。悪政の防波堤として働かせてください。

プロフィール

1954年、長野県村生まれ。国立がんセンター勤務を経て、国立松本病院看護婦長、塩尻協立病院看護婦長など歴任。



しばた憲子

日本共産党

看護師44年、なにより命

しばた憲子へ、あなたの1票をお寄せください

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

塩尻市選挙区

長野県選挙管理委員会

塩尻市民の良識を信じます。誰もが安心して暮らせ誰もが住みたくなる信州・塩尻へ

塩尻市民の良識を信じます。

・信州Fパワープロジェクトの推進
・バイオマス、水力など再生可能エネルギーの推進
・県内産木材活用推進などによる森林の再生、整備

長野県2050ゼロカーボン宣言の推進

・国道153号線バイパス建設計画の推進
・片丘バイパス建設事業の推進
・国土強靱化計画の推進による河川、里山の整備

災害に強いインフラの整備

・輸入に頼らない食糧、肥料、飼料の確保
・有機循環型農業の推進による持続可能な農業の確立
・信州の食料自給率60%に

農業は国の礎

・市内で分娩ができる医療体制の確立
・充分な保育士の確保
・安心して通学のできる歩道の整備

安心して産み、育てることができる塩尻



つづ木みき夫

(無所属)

夜勤で昼間、寝ている方もいます。私の選挙カーは住宅街を静かに通り過ぎることがあります。ご理解ください。ショッピングセンター前などで街頭演説を行い政策を訴えます。

あなたの声を県政へ！



まるやま

丸山としこ

子育てしやすい環境整備

妊娠から18歳まで切れ目ない子育て支援
働くパパ、ママの労働環境改善を応援
制度化された「産後パパ育休」の取得推進

在宅福祉・医療の充実

多様化する地域課題に対応する福祉の街づくり
訪問介護・看護の人材確保
介護離職ゼロを目指す

多様性を認め合える社会

一人一人の個性と人権の尊重
「困り感」のある人たちの理解とサポート
ジェンダー平等やパートナーシップの啓発推進

エネルギーと気候変動への対応

森林県から林業県へ、森林整備と木材活用促進
再生可能エネルギーへの転換と促進
信州の素晴らしい環境を未来に残す

信州の産業を活かして魅力発信

ワインや漆器などの信州ブランドのPR
美味しい農産物や特色ある工業製品をPR
特産物やブランド力を活かして観光振興

安心・安全なまちづくり

防災・減災への取り組みと教育の推進
県道・国道への歩道整備の促進
県道片丘と国道153号バイパス整備の推進

プロフィール

昭和34年市内片丘生まれ(片丘小・丘中卒業)
塩尻高校(現塩尻志学館高校)卒業
淑徳大学 社会福祉学部 卒業
平成11年塩尻市議会議員初当選(6回当選)
塩尻市議会初の女性議長(令和元・2年度)



投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票 ※ ができます

※ 投票時間は午前8時30分から午後8時まで(支所や出張所では期日や時間が異なる場合があります。)
詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

佐久市・北佐久郡選挙区

長野県選挙管理委員会

災害に強い佐久地域・信州を再構築！

おおいたけお4つの基本政策

政策1 地域の安全を守り経済に貢献する 社会基盤整備

- 中部横断自動車道の早期全線開通
- 松本佐久連絡道路の早期実現
- 河川の浸水(しゅんせつ)促進、護岸・堤防整備

政策2 地域の将来を担う 人材教育

- 中学校の休日部活動地域移行の環境整備
- 通学路の安全対策推進
- 佐久新校(野沢北・南高校統合校)の探究的学びを推進

政策3 生きがい、健康、子育て、 女性活躍

- 佐久圏通商圏を利用されている皆様の活動の場を守る
- 県立武道館への多様なイベント誘致
- 口腔ケア推進、国産歯科材料の活用
- 不妊治療、出産、子育ての負担を軽減
- 子育てしながら働き続けられる環境整備

政策4 スポーツの力で 地域を元気に

- 高地トレーニング拠点の連携推進
- 2028信州やまなみ国スポに向けた選手育成
- 信州で競技を続けるアスリート支援

誰よりも動き、成果をあげる。
現場主義を貫く。

ブレずに、曲げずに、信念を貫く。

明治時代に民のため命をかけて政府と闘った政治家・田中正造公に感銘を受けたこと、銀行員時代に「外国に日本企業を売り渡す」当時の金融政策に憤りを覚えたことが、私が政治を志すきっかけとなりました。困難な状況にある方を支え、様々なチャレンジを支援するのが政治の役割です。大井岳夫は、これからも信念を持って活動していきます。

●大井岳夫 プロフィール

- 昭和51年 佐久市生まれ。名前の由来は八ヶ岳から。
 - 平成8年 明治大学入学。体育会経理部長で「心・技・体」を鍛える
 - 平成12年 三井銀行(現 三井住友銀行)入行。法人営業を担当
 - 平成21年 明治大学大学院ガバナンス研究科修了(公共政策学修士)
 - 平成21年 佐久市議会議員に初当選(3期10年)
 - 平成31年 長野県議会議員に初当選 自由民主党長野県青年局長
- 主な地域活動
- 佐久ライオンズクラブ会長
 - 佐久和漢クラブ会長、長野県ボクシング連盟副会長
 - 佐久市消防団(団長を務めて17年)
 - 佐久青年会議所(UIC)にて6年間まちづくり活動に携わる
 - 明治大学校友会佐久地域支部幹事



自民党公認
公明党長野県本部推薦
おおいたけお
大井岳夫
46歳

子育て支援

- 給食費の無償化
- 給付型奨学金制度の拡充
- 教育費の負担軽減

未来を担うひとづくり

- 再編統合佐久新校(野沢北・野沢南高校)の最先端の学びづくりとスクールバスの実現

持続可能な地域づくり

- バス、デマンドタクシー、小海線等、交通対策を強化
- 過疎地域、小規模町村を守り活性化を図る

医療・福祉の充実

- 住み慣れた地域で暮らし続けるために医療、介護、福祉の充実



物価高騰から暮らしを守る

- 食料品、燃料、飼料等の物価高騰に対して、電気代、ガス代等の支援

高速交通網の整備促進

- 中部横断自動車道、松本佐久連絡道路の早期実現

持続可能な農業への支援

- りんご、ブルーベリー、華科牛など地域のブランドを守り支援
- 稼げる農業実現のための支援

女性から選ばれる県づくり

- 女性活躍社会の実現
- 男女の賃金格差の是正

市町村・県・国の連携強化

- 所属国会議員を通じて国へタイムリーな提言、要望活動を行います



自由民主党 公認
たけはな
竹花みゆき

18年の議員経験と実績・抜群の発言力で、行政の出来る事、その可能性を広げます！

どうか、皆さまの大切な一票を竹花みゆきに託してください。

なにより平和 大軍拡より暮らし応援

- 「賃金」が上がる長野県へ、中小企業支援を大幅に増やし、最低賃金1500円に
 - 農業・畜産・酪農の価格保障、所得補償の充実、資材や肥料と飼料高騰への補助拡充
 - 国保税と介護保険料の引き下げ
 - 河川改修の促進、洪水対策、防災・減災の強化
 - 医療機関への支援、医療・介護従事者の待遇改善
 - 加齢性難聴者の補聴器購入補助
 - 統一協会と関係の癒着なく、被害者救済
 - 気候危機打開、再生エネルギーへの転換、原発ゼロへ。メガソーラーの規制
 - ジェンダー平等、男女の賃金格差是正、選択的夫婦別姓、同性婚の実現
 - 消費税減税、インボイス中止
 - 県の責任で佐久創造館の存続
- 一人は、「平和をひろげ、生活を守る人」をあなたの一票を、ふじおか義英にお寄せください
- くわしい政策は JCP 検索

学費無償化めざし、まず半額に。入学金制度大の廃止、給付型奨学金の抜本的拡充

子育て支援負担ゼロへ
小中学校の給食費無料
子どもの国保税ゼロ
子どもの医療費18歳まで手数料なしの窓口完全無料

地域を歩くと「生活が大変」と切実な声が寄せられます。国政にも、県政にも、ハッキリものを言い、住民を守る「悪政の防波堤」として、全力をつくします。

みなさんの声を県政に届けます



再び全力
日本共産党
ふじおか
義英

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

佐久市・北佐久郡選挙区

長野県選挙管理委員会

「子育て=大切な仕事」。これに携わる世代を応援する施策を!!

子育ては、未来の財産づくり

批判を恐れて「何もしない」政治家にはなりたくない

今の時代に合う様に「整える」ことに心がけた四年間であります。この制度、この慣例「いつの時代から続いているの?」と疑問を基に、変えられるなら「今の時代を生きる人たちが変えなきゃ!」とがむしゃらに務めてきました。何にしましても一番最初に行動を起こすことは批判を呼びます。確かに批判は怖いけど、でも批判を恐れて「何もしない」そんな政治家にはなりたくない。県議会で初めて「育児を理由に欠席」した際に感じたことであります。今の私に何の迷いもありません。佐久地域の皆様とともに、時代に合った政策を作り、実行して参りますのでご指導を賜われますこと、心よりお願い申し上げます。どうか、宜しくお願いします。

花岡賢一(けんいち)プロフィール

1979年(昭和54年)8月29日 長野県佐久市平賀生まれ
平成 4年 3月 長野県佐久市立佐久山小学校 卒業
平成 7年 3月 長野県佐久市立中込中学校 卒業
平成 10年 3月 長野県佐久市立南高等学校 卒業
平成 15年 3月 専修大学法学部 卒業
平成 15年 9月 元外務大臣 武蔵野文 秘書
平成 18年 5月 衆議院議員 羽田孜 秘書

平成 24年 12月 衆議院議員 寺島義孝 秘書
平成 27年 4月 長野県議会議員 当選
平成 28年 3月 県政経務委員会 副委員長
平成 30年 3月 議会運営委員会 副委員長
平成 31年 4月 長野県議会議員 当選 現在2期目
令和 3年 4月 経済企画委員会 副委員長
令和 4年 3月 県民文化振興委員会 委員長

・長野県総合5か年計画研究会所員
(2020/2018~2022年度計画/2023~2027年度計画)
・長野県少子化対策実行推進検討会設立メンバー
・松州やまはらく推進協議会設立メンバー
・長野県産科医療圏生糸町改正検討会メンバー
・元長野県人権政策推進委員会

・長野県議会先端技術活用検討調査会委員
・会派「改革・創造みらい」政策調査会長
・佐久市消防団第11分団所員



花岡
けんいち
43歳

長野県議会議員候補

小山仁志は寄り添い、考え抜き行動する。

過去の教訓を平時から自らに染み込ませる学びの姿勢を徹底し、
人の身になってものを考え、人のことをわが身と思う…私はあなたと共に歩む政治を志します。

未来へ進める具体策 pick up!

共生社会

多様性を分かち合い支え合う寛容な社会へ。

- ・女性特有のライフステージで変化する心身の健康に対する理解促進と、フェムテックの普及拡大による支援
- ・高齢者が住みやすく活き活きと暮らせる地域づくりへデジタル活用支援、地域公共交通の充実強化
- ・医療的ケア児への支援・連携の強化や、強度行動障がい児の児童生徒への行動支援の充実等によるインクルーシブ教育の推進

子ども支援

子どもの最善の利益に寄り添う。

- ・子どもひとり一人の特性に応じた学びの保障のため、フリースクールへの支援
- ・子どもひとり一人と向き合い本来の職務に専念できる教職員の働きかた改革強化
- ・子どものSOSや抱える困難に対し社会全体で支える体制づくり、
未来への投資として捉えた大胆な子どもの貧困対策

命を守る

住民の命を守り安心安全を創る社会基盤の確立

- ・保育や介護、福祉人材の迅速改善促進と育成確保のための施策強化
- ・安心安全な通学経路確保と激甚化する災害に対する流域治水対策の強化
- ・循環型社会構築をはじめとした健康づくりの推進とヘルスケア産業の振興、活性化支援

プロフィール

昭和 50 年佐久市生まれ
岩村田高等学校 / 東海大学政治経済学部政治学科卒業
平成 11 年から 9 年間長野県議会議員稲田清二事務所にて秘書として勤務
平成 21 年 佐久市議会議員選挙初当選
平成 27 年 長野県議会議員選挙初当選
平成 31 年 長野県議会議員選挙当選 (2期目)
県政文書委員会委員長、県政経務委員長を歴任。
NPO 法人 チャイルドライン佐久 事務局長
社会福祉法人 佐久平福祉会 理事
社会福祉法人 稲田清二 参与 / 佐久市測量設計業協会 顧問
岩村田連合商店会 監事 / 長野県里親会連合会顧問
令和 3 年度 佐久平浅間小学校 PTA 会長
家族：妻、長男、次男、長女と共に住吉町区で5人暮らし



公式ウェブサイト
<https://www.khs1.jp>



小山
仁志
こやま
ひとし

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

東御市選挙区

長野県選挙管理委員会

誰ひとり取り残さない社会めざして 一緒に手を携えて!

私は、東御市市長のち県議会議員を務めた父佐藤良男から政治を学び、10年前に東御市議会議員に当選させていただきました。そして議員として働く中で、現地に足を運び、市民の皆様の声に耳を傾け、ともに汗を流し、地域の課題実現のために取り組んでまいりました。

いま相次ぐ値上げの中で私たちのくらしは一層厳しさを増しています。私はこれからも市民の皆様の願いに寄り添い、その実現のために取り組んでまいります。そして女性としての視点を活かし、笑顔と活気あふれ、誰ひとり取り残さない社会をめざして活動してまいります。

- 未来を担う子どもたちや若者を支援します。
- 多様性が尊重され個性が大切にされる社会を目指します。
- 安心な医療や社会福祉施策の拡充につとめます。
- 地場産業・地域の特産品を活かした農業を育てます。
- 防災・減災による強度なまちづくりを進めます。
- 未来のため持続可能な脱炭素社会を目指します。



さとう千枝
ホームページ



さとう千枝
facebook



さとう千枝 プロフィール

1955年 旧東御市遊野大石に生まれ育つ
1974年 長野県立小諸高校卒業
1978年 千葉商科大学商経学部経営学科卒業
2008年 長野県立上田看護学校PTA会長
2012年 東御市議会議員当選
社会文教委員長・監査委員・副議長等歴任
東御市青少年指導委員、東御市小泉保護司
東御市くらしの会会長、東御市女性団体
連絡協議会理事
千葉商科大学同窓会長野県支部長、その他多数
好きな言葉 誠心誠意／忘己利他(自分を勘定に入
れず人々のために尽くすこと)

無所属
さとう
千枝

石和大の8つの取り組み

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 信州教育の再生
- ③ オフグリッドの可能性をもつ東御市
- ④ 健康長寿の推進
- ⑤ 少子化対策の充実と人口減少社会への対応
- ⑥ 農業振興と地産地消の推進
- ⑦ 誰でも出番がある長野県
- ⑧ 県議会改革の推進



石和大ホームページ

東御と県をつなぐ

継続力なり

東御市と県とをつなぐ県議会議員に就任させていただいて12年。この間、多くの皆さまからご指導・ご支援をいただき心より感謝申し上げます。これまで、台風19号災害の復旧復興、新型コロナウイルスの補助金支援、地域の交通網整備など、多くの課題に意欲的に取り組んでまいりました。この長年培ってきた経験、実績、人脈を生かすべく、県議会議員選挙に立候補させていただきました。これからも一人とまち、地域をつなぐパイプ役として全身全霊を捧げる覚悟です。引き続きご支援いただけますようよろしくお願い申し上げます。



昭和40年(1965年)1月30日生まれ

自民党公認 公明党推薦
いさわ
石和大
だい

58歳

私の政治信条

あるをつくす

今あることを活かし 未来をアップデート

01 事業承継と起業の推進で持続可能な経済成長

02 Uターンを促進し若い世代の人口増

03 多様な学びの機会と新しい教育県を共創

詳しい政策は、もたにゆかり公式HPへ



プロフィール

1963年 横浜市で生まれ育つ
1986年 東京大学経済学部卒業後、金融機関に入社
1991年 米国ハーバード経営大学院でMBA取得
1997年 インド紅茶の輸入・ネット通販会社を千葉市で起業
2002年 家族5人で旧北御牧村(現東御市)に移住、会社を移転
2018年 会社を事業譲渡し、経営エッセイストとして独立
2021年 『六方よし経営』(日経BP)を出版
2022年 『山奥ビジネス 一流の田舎を創造する』(新潮新書)を出版

公職等

2008年4月～2009年3月 東御市立北御牧中学校 PTA副会長
2008年5月～2010年4月 東御市教育委員
2013年4月～2014年3月 長野県行政機構審議会 専門委員
2019年6月～2020年5月 東御市定住アドバイザー

家族 夫(61歳)、長男(31歳)、長女(29歳)、次男(23歳)
所属団体 東御市商工会・日本マーケティング学会・赤松政経塾
趣味 料理・筋トレ・ヨガ・ウォーキング



無所属 経営エッセイスト
59歳
もたに
ゆかり

長野県議会議員一般選挙

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

◆ 期日前投票

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
4月8日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

安曇野市選挙区

長野県選挙管理委員会

子供が希望を持てる未来へ！ 安曇野から県政改革

Profile

日本経済新聞

草間 やすひろ

1979(昭和54)年生まれ
南安曇農業高等学校卒業
日本維新の会
長野県政対策委員会 安曇野担当

ホンダテクニカルカレッジ卒業
Honda Cars勤務
芸能事務所所属し、CMや舞台へ出演

35歳で地元に戻り、自動車整備士として
大好きな自動車と接しています。



公式ウェブサイト

<https://ie-ishin.jp/>

01 出産子育ての負担を徹底的に軽減

～子供の養育・教育環境が家庭環境によって左右されない社会へ～

02 新高校の誘致と学校選択制の導入

～子供の居場所を守り多様な選択肢を増やし、学校の競争を促す～

03 さらに高齢化社会への対応

～車がなくても買い物や通院の心配がない社会に～

04 安曇野・松本地域の経済活性化

～観光・移住を促し地元経済と大糸線を守る～



やすひろ
草間

あなたに寄りそうあたたか県政へ

全国初

／兵庫県明石市の施策を長野県政に／

あかしインクルーシブ条例

明石市 2022年4月施行

インクルーシブ → 誰一人として取り残さない

年齢・性別・障害・国籍などに関係なく、お互いに支え合いながら
誰もが暮らしやすいまちをつくることを目指します！

最優先に明石市独自の子ども施策「5つの無料化」を長野県政で実現

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 18歳までの医療費無料化 | 所得制限なし |
| 2 第2子以降の保育料無料化 | 所得制限なし |
| 3 中学校の給食費無料化 | 所得制限なし |
| 4 公共施設の遊び場無料化 | 所得制限なし |
| 5 おむつ定期便【対象0歳児】 | 所得制限なし |

障害のある人もない人も安心して暮らせるまちづくりを実現
商業者や地域団体と一緒にバリアフリーやノーマライゼーションの社会を目指します。

- ・手話教室の開催
- ・筆談ボードの設置
- ・点字メニュー・点字ブロックの設置
- ・スロープの設置
- ・認知症と診断された後も安心して暮らしていることができる社会の実現
- ・65歳以上の人、認知症診断費用を全額無料に【早期認知症】
- ・認知症の人にはサポート給付金の創設【認知症】
- ・認知症手帳【認知症】
- ・小学生向けオレングジサポーター養成講座の開催【認知症】
- ・後援支援センター、認知症カフェの拡充



原
たくや

プロフィール 1974年(昭和49年)生まれ48歳
長野県立明石高等学校卒業、中央リハビリテーション専門学校(二種)卒業
療養士取得、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構保健衛生
学士取得、神戸大学大学院医学部保健学専攻(保健学修士)
取得、神戸大学大学院医学部保健学専攻(保健学博士)
取得、2019年長野県立大学保健学専攻(保健学博士)取得
取得、ケアマネジャー取得

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

安曇野市選挙区

長野県選挙管理委員会

安曇野から新しい風を

① 女性が明るく活躍し社会を元気に

- ・性差別のない職場と家庭
- ・長野県の女性議員比率 30%を実現
- ・女性のリーダーシップや起業をサポート

② 子どもが輝き、育まれる長野県

- ・子どもも大人も探究心旺盛なワクワク学び
- ・農業交流体験と、学校給食の地産地消率を60%へ
- ・3歳未満の児童手当を県独自に上乗せ

③ 何度でもチャレンジできる社会に

- ・能力に限界を設けず前向きに取り組める環境
- ・地域課題を解決する若者を募集した活性化
- ・生きづらさを解消する中高生の居場所づくり

④ 安心安全の暮らしを守る

- ・高齢者がつながる「おしゃべり広場」設置
- ・障がい者を孤独にしないバリアフリーな社会
- ・情報弱者を生まない、DXの推進と支援
- ・中高生から高齢者まで誰もが使える公共交通

⑤ 農業 × 観光 × SDGs で地域活性化

- ・ドローンやIoTによる農業振興と課題解決
- ・「食」「温泉」「心身の美と健康」の一体化発信
- ・豊かな自然の保全、環境負荷軽減、つながり

プロフィール

穂高区在住。1971年生まれ。津田塾大学国際関係学科卒業
夫のリターン就農に伴い子育てしながら家族営農に従事
2期6年務めた安曇野市議を辞職して、県議会議員へ挑戦する
●活動 3A あづみ女性部会員 安曇野市商工会女性部会員
バリテ・カフェ@信州実行委員 F P (1級FP技能士、CFP®)
趣味はフルート演奏



小林ようこ



Web ページ



Facebook



Twitter



YouTube

安曇野の県議は 寺沢こうき

2期8年間の県議活動で
培った経験とご縁を活かして

3期目もさらに身近で全力で
みなさまのお声を県政へ!

Profile 昭和49年6月5日生まれ(48歳)
松本深志高等学校、東京理科大学短期
大学に学ぶ。
平成27年4月長野県議会議員当選。
長野県議会総務企画警察委員会副委員長
議会運営委員会副委員長
環境文教委員会委員長

寺沢こうき選挙事務所

T399-8205 安曇野市豊科5275-6
TEL/FAX 0263-72-7033
寺沢こうきホームページ
<https://terasawa-koki.com>



安曇野から信州を元気に!



子育て・教育/地域が創る 子どもの笑顔

- ◆保育の環境と保育士の待遇を改善
- ◆県内大学にない学部・学科、特に薬学部の安曇野市誘致



経済力/地域の稼ぐ力をアップして 経済を活性化

- ◆県・市等との連携で、農水産物や地域の魅力を世界へ発信
- ◆体と心を健やかにするウェルネス・ツーリズムを推進



健康・安全/健康で安全に暮らせる 環境の整備

- ◆安全快適なサイクル・ウォーク等のルート&設備の整備
- ◆避難所に指定の県有施設の防災備蓄と設備を推進



共生/ともに助け合う 共生の地域づくり

- ◆医療ケア児のサポート態勢と発達障害の周知・理解を促進
- ◆県・市・地域の連携で防災・防犯態勢を向上

子どもたちの笑顔で
輝く信州

みなさまのお声を聴いて、2期8年間県議として全力で取り組んだ課題に加えて、3期目は、「体と心を健やかにし、地域も活性化するウェルネス・ツーリズム」推進で、安曇野から信州を元気にします!



安曇野の県議は
寺沢こうき

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで(一部地域を除きます)

当日都合の悪い方は4月8日(土)まで期日前投票 ※ ができます

※ 投票時間は午前8時30分から午後8時まで(支所や出張所では期日や時間が異なる場合があります。)
詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

上伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

- 全ての子ども・若者を誰一人取り残すことなく、可能性を磨ける地域作りを！
- 中小企業、小規模農家の発展を支援し、県外企業や大学等の誘致実現を！
- 市町村間を行き交う、自家用車以外の新交通手段の早期実現を！
- 地域密着、地元の皆様の声を聞き、今ある課題をあきらめずに解決してまいります
- 特に子ども・若者、保護者の皆様の声を頂戴出来るよう、交流を深めてまいります
- 各市町村行政、広域連合、広域組織の皆様と、両輪となり力を注いでまいります
- 歩いて、会って、話して、上伊那の隅々まで行動してまいります
- 緑豊かで、活力ある上伊那を将来に向け維持する為に、県とのパイプ役として取り組んでまいります



原 けん

健児 けん

今日ある地域の課題を未来に残さない 上伊那パワーアップ！

瀬戸じゅんはお約束します

・子育て支援 全国一の長野県を

① 18歳までの子どもの医療費と学校給食費の完全無料

② 子どもの国保税無料(子どもの均等割を廃止)

③ 高校・大学などの給付型奨学金の拡充

・通勤時の渋滞解消と道路整備

・災害を防ぐ河川や森林の整備

・農業の価格保障・所得補償

・肥料・飼料高騰への補助の拡充

・正規保育士を増やす。小・中・高校のさらなる少人数学級を。正規の教職員の増員

・物価高騰対策を県としてさらに拡充

・パートナーシップ制度などジェンダー平等の推進



上伊那から女性県議を

物価高騰、実質賃金の低下、このままでは、暮らしは立ち行かないと、多くの皆さんから切実な声が寄せられています。他方、岸田内閣は、長距離ミサイルを大量に購入するなど、日本が戦争に巻き込まれる危険が増しています。戦争の準備ではなく、平和の準備を。私は、国の悪政の防波堤となる県政、県民のくらし・営業をしっかりと守るための県政実現に全力でとりくみます。



瀬戸 じゅん

党地区ジェンダー・女性部長

日本共産党

軍拡NO！平和の1票を



Facebook Twitter



【プロフィール】1966年生まれ57歳。長野高校卒。上伊那医療生協勤務。長野町議会議員2期7年。党上伊那地区常任委員。長野町赤羽在住。家族は夫と夫の両親。趣味は水泳、秘境的湯めぐり。

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月8日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

上伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

広い上伊那6町村、あちこちへ顔を出し、皆さんの不安や疑問について一緒に考え行動します！

2期目の飛躍！現場(あなた)の声を、県政へ！

個別最適な学びを推進します！
産業（農林漁業も）のデジタル化や
ゼロカーボンに向けて力強く取り組みます！

リニアや三遠南信道、国道153号を含めた基幹道路を
伊那谷の発展や防災減災に生かします
個々の防災意識を高めます！

南北格差を解消するよう取り組みます
高齢者、障がい者など様々な人が
暮らし易い地域づくりをします！



地域や広域で様々な活動を地道にし
多くの経験を積んできました
町村長との意見交換は年に何度も行いました！

地方政治は国政とは異なります
無所属だからこそ、党派を超えて
良いものは良い！という判断をします！

全国各地に超党派の地方議員等の仲間がいます
あちこちの先進事例などの情報を
地域づくりに生かします！



清水
まさやす
48歳

子育て世代・責任世代

【略歴】1974年9月宮田村大田切生まれ（現在48歳）宮田小・中学校、伊那北高校、中央大学を卒業後、サラリーマンを経て2004年3月当時29歳で宮田村議会議員。副議長を経て、2016年4月より宮田村議会議長。伊南行政組合議会議員（7年）、上伊那広域連合議会議員（5年）などを歴任し、2019年4月44歳で長野県議会議員選挙初当選。【元】宮田小学校PTA会長、上伊那PTA連合会副会長兼南部支会長、宮田村商工会青年部監査、宮田村消防委員【現】宮田村社年連盟顧問、宮田フットサル代表、サッカーコーチ【趣味】スポーツ（見るのもするの好き）【その他】高・中・小に子を持つ親、フットワークが軽い

- 医療・福祉・介護の充実。
- 教育・子育て支援の強化。
- 中小企業支援、落ち込んだ景気・雇用の回復、物価高対策。
- 中山間地の農業を守り、伊那谷の美しい原風景を守ります。
- リニア開通に向けた交通網の整備。
- 美しい伊那谷を生かした観光立県を推進し、全国・全世界に発信致します。
- 安心して暮らせるために、災害に強い県土づくり。
- 町村長の想い、地域の皆様の想いを県へ届けます

若い力、
輝く伊那谷へ！
40才
かきうち
まさくに
私は約束します



投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月8日（土）まで期日前投票 ※ ができます

※ 投票時間は午前8時30分から午後8時まで（支所や出張所では期日や時間が異なる場合があります。）
詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日発行

長野市・上水内郡瀧澤区

長野県選挙管理委員会

うずはしの挑戦!約束します!

地域の再生

- DX/GX/LXを活用し、商工業、農林業者のネットワークにより地域の総合力を高めます。
- 災害に強い県土づくりと必需品の生産や備蓄を整備し、災害時対応力の強化に努めます。
- 公共交通の確保・通信環境等の整備を促進し、暮らしの基盤強化を図ります。
- 里山の再生と食料の地産地消・県産産物の確保に取り組みます。
- 農協改革は自己改革を支援し、コミュニティとインフラ機能を維持します。

うずはし茂人 プロフィール

うずはし茂人

1978年 早稲田大学法学部卒業
長野県経済事業農業協同組合連合会
(現 JA 全農長野)入会
1992年 長野県農協執行委員長
1993年 連合長野執行委員長
2010年 JA 全農長野部長
2015年 長野県議会議員 当選
2018年 立憲民主党長野県連幹事長
2019年 長野県議会議員 (2期目)
2020年 立憲民主党長野県連幹事代理



仕事の創生

- 製造業や農林業等高い技術で付加価値の高いモノづくりを進めます。
- 医療・看護・介護、保育従事者の労働環境の改善を図り、雇用を増やします。
- 雇用の安定と公正な労働条件を確保し、学びなおしやスキルアップ対策を講じ、非正規労働者や中途採用者等の正規採用への転換を促進します。
- Wi-Fi 環境や外国語案内等を整備し、外国人観光客受け入れ態勢を整えます。
- フィルムコミッションやアニメの聖地巡礼等の受け入れ体制を充実します。
- 小水力・太陽光・バイオマス発電等地域資源を活用した起業を促進します。

人々の共生

- 男女共同参画社会の実現をめざし、教育・就労環境の改善や子育て支援の充実をはかります。
- すべての差別に反対します。
- 労働法制の改善に反対し、脆弱なセーフティネットの改善をはかります。
- 教育の機会均等の実現を図るため、企業寄付等を活用し給付型奨学金制度の拡充を図ります。
- 長野県の豊かな自然エネルギーの潜在力を活かし、再生可能エネルギーへの転換を進めます。
- 地域でのNPO・市民運動・協同組合との県民協働を実現します。



うずはし茂人

立憲民主党公認

しげと

長野県の安全・安心を守る!

1 地域の安全・安心を守る

- ①防災・減災、県土強靱化の推進
頻発する災害から「県民の生命・財産を守る」
- ②新型コロナウイルス対策の推進
コロナ禍から「県民の命を守る」
- ③県民所得向上の推進
・企業誘致・地場産業の育成と新規産業支援
・DX推進、IT人材の確保・育成
・アフターコロナを見据えた観光振興対策
・スマート農林業の推進
- ④人口減少・少子化対策の推進
・テレワーク推進による移住者確保
・空き家対策による移住交流の推進
・子育て支援の充実(子育て世代の経済的負担軽減)
- ⑤持続可能な脱炭素社会づくりの推進
・温室効果ガス排出量を2030年度に6割削減、2050年度にゼロをめざすため
再生可能エネルギーの普及拡大など
有効な施策の促進

2 福祉の安全・安心を守る

- ①健康長寿長野県を構築し、高齢者が日本一住み良い長野県に
- ②医師・看護師・介護士の確保・養成
- ③障がい者支援の充実
・雇用の確保、高等教育の推進、スポーツの振興、ICT教育の充実
・障がい者共生条例、手話言語条例等の促進

3 教育の安全・安心を守る

- ①さらなる学力向上をめざし、次代を担う人材育成
- ②スポーツを通しての青少年健全育成とその環境整備
(2028年開催予定の国スポ・障がい者スポーツ大会の成功をめざす)
- ③悩みを抱える子どもたちへの支援(不登校・いじめ対策)
- ④長野県立大学と地域との連携強化(県立大学設立は3,4期目の公約)
- ⑤国民文化祭の誘致

www.nishimasa.net (ブログ公開中)

にしまさと

検索

e-mail 24@nishimasa.net
(24時間相談窓口)



お約束します

- 経済・雇用対策、福祉・環境対策、地域課題等については第一層全力で取り組みます
- 行財政改革の推進
(県民定数・選挙区の見直し、税金の削減など)
- SDGs(持続可能な開発目標)の推進
- スポーツを活かした中心市街地活性化
- 引き続き、働くことを重視する議員として活動します



西沢まさたかプロフィール

昭和46年8月9日、長野市上松に生まれる(現在51歳)。高谷小・桐町中・長野県高・日本大学理工学部土木工学科卒業、日本大学大学院理工学研究科土木工学専攻修了。
平成11年4月 県議選初当選(県政史上最年少27歳)、連続6期当選、第80代県議会議員など歴任。
主な経歴 長野県浄化協会会長、桐町中学校PTA会長、長野市消防団員、NPO法人長野県リーグ理事長 他。



西沢まさたか

自由民主党公認
自由民主党長野県連政務調査会長

(51歳)

政治と教育で長野を変える 国民の生活を改革を通して、豊かに

◆田中ゆたか 13の長野県議として目指す政策

1. 県議会議員の報酬約40万円を毎月困窮者等の施設に寄贈する
2. 田中豊の法人会社の利益により約15万円~40万円を困窮者等に寄贈する
3. 法人県民税と事業税と個人県民税の見直しで財源確保
4. 農業災害者や自然災害者に対し保証の支援
5. 介護・福祉・医療・高齢化の充実の対策
6. 長野県議員並びに地方公務員は県民の公正及び公平及び中立の改革を
7. 中小企業の経営者に県の融資の支援
8. 景気・雇用の対策
9. 教育・子育ての充実の対策
10. 人口減少対策
11. 観光の支援
12. 新型コロナウイルス感染症対策
13. 困窮者に県営の公営住宅への入居の支援



田中ゆたか

(86)

私、田中豊は長野県から日本の政治と教育と社会を変えることを目標に、長野県議会議員に立候補させていただきました。
「誰もが豊かになる為に、政治と教育から変えていく」
こちらをモットーに制度改革や政治の在り方を変えていきたい。すべての国民及び県民生活のバランスのとれた政治を目指します。

長野県議会議員一般選挙公報

令和7年4月25日現在

長野市・土木内船場学区

長野県選挙管理委員会

実績で選ぶなら、加藤やすはる

プロフィール

昭和47年1月 長野市生まれ51歳 篠ノ井在住
長野県議会議員1期
軽井沢中部小学校、櫻ヶ岡中学校、
県立長野高校、創価大学経営学部卒
防災士 長野西高校PTA会長
長野県庁に24年半勤務



Youtubeで動画配信！



一人の声にまっすぐ寄り添います

やります

やります

やります

やります

実現

実現

実現

子ども医療費無償化
高校3年生まで拡充

交通系ICカード
全県普及を推進

「予約で来るバス」
デマンド交通充実

千曲川の内水氾濫
防止と堤防強化

新入社員の奨学金
を企業が肩代わり

県立高校入試の
追試験を導入

信州防災アプリの
導入で防災・減災



公明党公認
かとう 康治
加藤やすはる

県民の夢や希望を実現していく即戦力！

- 信州の強みを生かした産業・観光の振興、
物価高騰対策とさらなる経済対策
- 強靱な県土づくりと中山間地の振興
- 少子化・人口減少問題への対応
- 医療・福祉の充実と世界に誇る健康長寿県の継承
- 脱炭素社会の実現を目指し持続可能な長野県へ
- 未来をつくる強い農林業の推進
- 教育環境の整備促進
- DX・GXの推進

信州の明日を
創る力

長野県議会議員6期
長野県自由民主党県議団団長、自由民主党長野市支部長、第88代長野県議会議長
昭和37年4月長野市に生まれる。安曇里小、稲花中、長野市立高、早大卒。
農政林務委員長、土木住宅委員長、総務警察委員長、県監査委員等、要職を歴任。

県民の生命と健康、暮らしを守るため、議会の先頭に立ち、豊富な経験と将来を見据えた発想力、迅速な行動をもってさまざまな施策を講じてまいります。

商工業・観光業・農林業・建設業等の県内産業の発展、医療・介護体制の充実、DX・GXの推進、道路等の整備と災害に強い県土づくり、地域公共交通の活性化等によって、高齢者から若者まで、誰もが活躍できる社会を実現し、夢ある長野県の姿をつくっていきます。

今、長野県が皆様にできること、そしてこれから長野県が取り組むべきことを着実に実行に移してまいります。

これからも、大きなことから、皆様の身の回りの諸課題まで、全身全霊で取り組んでまいります。



自由民主党公認
風間たつみ

県政をチェック！願いきき、実現迫り県政動かす

大軍拡よりくらし優先

- ◆ 子どもの医療費、学校給食費の無料化。
- ◆ 最低賃金の引き上げと非正規雇用の待遇改善。
- ◆ 男女の賃金格差是正。男女とも育休をとりやすい職場環境を。
- ◆ 介護と仕事、ガン治療と仕事の両立など、職場の休業制度の整備を。
- ◆ 中小企業・小規模事業者のコロナ対策融資など債務負担の軽減。
- ◆ 燃料価格や肥料・飼料価格、各種資材の高騰分など、農林業者への緊急支援。
- ◆ コロナの教訓を生かし、病床削減計画は撤回し医療体制の充実・強化を。
- ◆ 原発ゼロ。省エネと再生可能エネルギーの普及・開発で地域経済の振興。
- ◆ 東日本台風の住民本位の被災者支援、街づくり。

プロフィール：県議員2期、62歳。進行ガンを乗り越える。9年前から毎朝続ける街頭あいさつは1500回。趣味は自転車、弁当づくり。長野市三輪6丁目在住。妻、子4人。信州大学卒。

公式LINE



みなさんと取り組んできた子どもの医療費無料化、精神障がい者の医療費負担軽減などが前進しました。県民の声が政治を動かすことを実感しています。格差と貧困の解消、中小企業と農林業の再生、気候危機打開のために、県政をただします。県民の立場で県政にはつきりものを言います。大激戦です。あなたの一票をおよせください。



日本共産党
山口ひろあき

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年5月31日現在

長野市 上水内町選挙区

長野県選挙管理委員会

福祉発 県民一人ひとりが主人公

- 福祉** ◎誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられる地域ケアシステムの構築をめざし、子どもから高齢者まで世代を超え、つながる地域をつくります。
- 教育** ◎子どもたち一人ひとりが力を発揮できる教育をつくり、不登校・いじめ対策など教育の機会確保に努めます。地域の声を反映した高校再編をめざします。
- 交通** ◎丹波島橋の渋滞解消に全力で取り組みます。地域公共交通の維持・存続に努めます。
- 農と食** ◎いのちを守る農と食を大切に、県条例で県民の安心を確保します。
- 中山間** ◎中山間地域を活性化するため県道の改良を促進し、耕作放棄地を有効に活用します。
- 人権** ◎高齢者や障がいをもつ人が安心して暮らせる社会、人権を尊重しあう共生社会をめざします。

長野市青木島町在住

1954年、長野市小田切生まれ。長野高校、信州大学卒。長野市社会事業協会の勤務を経て、44歳で長野市議会議員に初当選し、5期務める。長野市農業委員などを歴任。現在長野県議1期目。連合長野、立憲民主党、社民党推薦。

県民がもっと輝ける県政を

物価高騰が進み、さらに格差と貧困が広がる中、政治の谷間に光をあて、県民の声を活かします
しあわせを実感できる県政をめざします。

facebook 池田清 ホームページ <https://ikedakiyoshi.com>



いけだ きよし
池田 清
無所属

福祉施設で働いてきた現場経験と、長野市議会議員五期二十年にわたる活動と県議一期を務めた経験を生かし、県民の幸せを願い全力を尽くします。

現場第一!!2,500件超の市民相談に対応!!

Youtubeで実績動画を配信中!!



勝山ひでおプロフィール

昭和47年6月長野市下駒沢生まれ 50歳
長野市立古里小学校、東北中学校、長野吉田高校、東海大学卒
防災士 古里小学校元PTA会長
2011年9月の長野市議初当選から3期11年間 市民のために奔走!!

勝山ひでおの長野市上水内ビジョン



子ども医療費無償化
高校3年生まで拡充



「予約で来るバス」
デマンド交通充実



雪害救助員への
助成拡大推進



千曲川内水氾濫
防止と堤防強靱化



認知症対策
介護予防を充実



交通系ICカード
全県普及を推進!



公明党公認
かつやま 秀夫
勝山ひでお



(立憲民主党公認)
望月よしひろ

故郷の安全と 子ども達の未来のために!

あなたのお声を県政に届けます!!

災害に強い・安全安心な
まちづくりの推進

令和元年東日本台風災害からの復旧・復興
再度災害防止のため、河道掘削・堤防強化、排水機場整備
・通学路など危険道路の改修

渋滞対策・公共交通網整備
ハード・ソフト両面からの渋滞解消策と利便性の高い公共交通網の整備

教育・子育て支援
・教育環境・子育て支援の充実

高齢者福祉
・医療・介護体制の充実、スポーツ振興による健康づくり

農林商工業振興・観光振興
・「儲かる農業」の実現、雇用創出、働き方改革推進

経歴

篠ノ井橋田の生まれ、育ち・在住
田中幼稚園・通明小学校・篠ノ井
東中学校・歴代高校・明治大学法
学部法律学科卒業
農業・穂高学業院議員公設秘書
を経て長野市議会議員3期(建設
企業委員会委員長、長野県議
会議員(1期))
立憲民主党長野県連自治体議員
局長

経歴

○通明小学校校長(2017年退職)
○篠ノ井東小学校校長(2018年退職)
○社会福祉法人「長野福祉会」評議員(社会
福祉法人「しののけ」代表理事(2019年退職)
・篠ノ井市建設委員会委員(2019年退職)
・Aコープ長野県本部常務理事(2020年退職)
・長野県医師会センター長(2021年退職)
・長野市消防団第4分団団長(2022年退職)
・長野市消防団第4分団副団長(2023年退職)
・長野市消防団第4分団団員(2024年退職)
・長野市消防団第4分団副団員(2025年退職)

長野県議会議員一般選挙公報

令和4年4月21日現在

長野市 上木内郵便学区

長野県選挙管理委員会

野本やすしが 県民の皆様の生活を守ります!

野本やすしプロフィール
昭和47年12月 長野市川中島町生まれ 川中島小学校、川中島中学校、長野県立川中島高等学校、長野県立川中島高等学校を経て、平成19年長野県議会議員選挙で初当選。以後3期連続当選。平成20年には史上最年少で、長野市議会副議長を務める。

観光対策
観光立県・長野県ではありますが、まだまだ振っている資源があります。それを、地域の皆さんと携り起こし、観光活性化に力を入れてまいります。近年のブームであるキャンプ需要への対応をはじめ、グリーンシーズンのスキー場の活用、美術館・博物館の活用施策などに取り組めます。

防災対策
阪神淡路大震災を経験した私にとって、防災対策は最も重要な取り組みの一つです。特に、昨今の河川氾濫に対する治水対策を筆頭に、それを支える防災士の育成や、地域で助け合う環境整備など、災害に強い長野県を目指してまいります。

高齢者の皆様への配慮
少子超高齢化社会を迎えて、高齢者の皆様のサポートはますます重要です。健康寿命を延ばすための介護予防や、働き続ける環境づくりの促進、また、介護をされる方のサポートなどにも取り組めます。さらに、地元川中島においては、川中島駅前診療所の開設を推進いたします。

子育て支援
安心して子育てができる長野県のため、学校が終わった後の子供プログラムの拡充や、専門人材確保などに取り組めます。また低所得世帯の方々の、教育機会が失われにくいよう、取り組みをまいります。

長野市南部の渋滞対策
朝のラッシュ時間帯、夕方の帰宅時間などの渋滞対策に取り組めます。例えば、時差出勤やリモート勤務の推進、また公共交通機関の利用など皆様の声を伺いながら、進めてまいります。

子育て支援
安心して子育てができる長野県のため、学校が終わった後の子供プログラムの拡充や、専門人材確保などに取り組めます。また低所得世帯の方々の、教育機会が失われにくいよう、取り組みをまいります。

子育て支援
安心して子育てができる長野県のため、学校が終わった後の子供プログラムの拡充や、専門人材確保などに取り組めます。また低所得世帯の方々の、教育機会が失われにくいよう、取り組みをまいります。



無所属
野本やすし

しがらみにとらわれない、あたらしい県民の選択肢に。

美しい長野県を守る。
6つの『まもる』

新しい長野県を育てる。
3つの『そだてる』

- 〈若者〉県内で安心して働く環境の整備としての雇用促進・住み続けられる移住支援・可処分所得の向上・働く皆さんの処遇の改善
- 〈子育て〉待機児童問題の解消・病後児保育や一時保育等、保育事業の充実・産前産後ケアの推進・男女ともに家事・子育てと両立できる勤労環境の整備
- 〈お年寄り〉医療連携による安心安全な医療・介護制度の実現、患者や家族に寄り添った終末期医療の充実、デジタルデバインドへの積極的支援
- 〈企業〉県内で頑張る企業への支援・北信地域への企業誘致の推進・産業振興による県内経済力のアップ・事業承継等のバックアップ体制整備
- 〈里山〉長野市西山地域、上水内郡の中山間地域振興、自然破壊につながる廃棄物施設誘致の見直し、水源地の不当な売買からの保護、古物営業許可のチェック体制の強化
- 〈公共交通〉県民の足である鉄道、バス、タクシー事業への支援・デマンド交通の活用による路線の維持・パークアンドライドの推進・渋滞対策のための必要な道路インフラ整備
- 〈こども〉学校統廃合の在り方の見直し、児童発達支援事業の充実
- 〈人材〉医療介護分野、農林業分野、建設業分野、保育分野等、人材不足の分野への人材育成支援
- 〈知恵〉元気なお年寄りの知恵を若い世代へ、誰でもいつまでも活躍できる場所に

かまくらひかるプロフィール
1983年(昭和58年)12月3日長野県長野市生まれ。信州大学教育学部附属長野小・中学校、長野清泉女学院高等学校卒業。上野大学法学部法律学科を卒業後、国学院大学法科大学院法律研究科修了。法学実務博士号取得。司法試験受験経験から法テラスコールセンターにて情報提供業務、さらに法律事務所職員として法律文書作成の仕事に携わる。2017年〜2023年まで長野市議会議員。現在会社役員/長野市消防団第二分団 団員/農林水産省主催農業女子プロジェクトサポーター/信州そらがもて地域を元気にする会理事

かまくらひかるQ
公式ホームページ
<https://www.hikarukamakura.com/>

かまくらひかるQ
公式ホームページ
<https://www.hikarukamakura.com/>



かまくら
ひかる
保守系無所属

議会はもっと変われます 公正で良識ある議会へ改革前進

副議長を経験し、多様性豊かで生活者の視点を重視する議会には、女性や若者の参画や、個々の議員のいっそうの資質向上が必要と確信しました。広報委員長として県民との対話「こんにちは県議会です」を開催、学生や若者、地域との意見交換で問題意識を共有する意義を実感。信州の将来を見据えた創造性の高い提案を直接お聞きする機会の拡大と充実によって開かれた議会を目指します。

女性の政治、社会参加の促進

女性の議会参画は足踏み状態と言えます。この3期目4年間に、女性の市議会議への挑戦に対し、具体的なアドバイスや支援により複数の新人議席の獲得が実現した経験から、さらなる女性議員増につなげます。

プロフィール

昭和43年5月 長野市北竜郷生まれ 朝陽小、三陽中、長野県長野高、奈良女子大文学部卒業。信濃毎日新聞社ほか記者を経て、平成19年長野県議会議員初当選。同議長(第100代、令和4年3月〜)市内三輪地区に会社員の夫と同居。社会人の長男長女と学生の次女次男。長野県児童福祉施設連合顧問。長野県体操協会副会長。

子どもたちの成長や 発達を促すための学びの保障

子ども一人ひとりの学びや体験を増やし、能力や可能性を引き出すために、学校現場とそれを支える環境づくりや人材育成に投資します。県と市町村がそれぞれの主体性を生かし、子ども達を大切に育むための基盤強化に努めます。

コロナ禍から立ち直る支援

感染症対策により停滞、制約された交流や、委縮した社会・経済を、価値感やライフスタイルの転換をふまえ、底上げすることが必要です。高齢者から子どもまで、健康増進や、スポーツ・文化芸術の振興、また、医療や福祉分野においても「人を大切に守り育てる」施策や、現場で働く人への支援を強化します。

事務所:〒380-0803 長野市三輪2丁目5-3 森和オフィス1階西
TEL 026-219-6331 FAX 026-219-6332
<https://www.takashimayoko.com/> たかしま陽子 代表



たかしま
陽子
長野県議会議員 3期
(54)

長野県議会議員一般選挙公報

令和4年4月21日現在

長野市 土木内船運学区

長野県選挙管理委員会

プロフィール

県議 8 期
明治大学工学部中退
長野経済短大2部卒
一級建築士
北信美術会会員
農業 (78 歳)



- ☆地域経済の活性化及び雇用の創出!
- ☆中山間地の農林業・商工観光・産業の振興!
- ☆北しなの線の利便性向上と交通インフラ整備!
- ☆福祉・医療の充実と子育て支援!
- ☆教育の充実と人権教育の推進!
- ☆中山間地の人口減少及び少子化対策の強化!
- ☆県土の強靱化と県土の安心安全の強化!

全力で働きます



はっとり
服部
ひろあき

教育現場の声を県政へ!

元高校教師
日本サッカー協会公認B級コーチ

Profile

日本サッカー協会

くれは 咲子

1964 (昭和39) 年生まれ

- ・元長野県北部高校保健体育科講師
- ・元長野俊英高校(篠ノ井旭高校)保健体育科教諭 / 男子サッカー部監督
- ・日本サッカー協会公認B級コーチ

教育現場の生の声を県政に届け、学校教育の改革に取り組みます!



公式ウェブサイト

<https://a-ichia.jp/>

01 スポーツを通じて長野県を盛り上げる!

スポーツを通して児童、生徒の健全育成、スポーツの推奨、プロ選手との交流やスポーツイベントの開催を実現します。

02 安心安全な学校づくり

私は学校現場で親の経済力不足で進学を断念せざるを得ない生徒を多数見てきました。経済格差=教育格差を是正するため、所得制限なしの私立高校の完全無償化を実施します。

03 教員の働き方改革の推進

過酷な労働環境のため疲弊し、療休に追いやられる教師が増加しています。そこで次の方法で教員の働き方改革を推進し、教員が生徒一人一人と向き合えるための時間を作ります。

- 部活動外部指導者登録制度 ●民間企業からの人材派遣
- 教員免許保持者の登録、人材バンク開設 ●教員研修や研究授業の見直し



くれは
咲子

みんなで声をあげれば政治は必ず動かします

中山間地から台所まで
くらしの願い届けます

大軍拡ストップ!
憲法9条を守ります!

LINE

- 学校給食を無料にします。 お任せください!
- 子ども医療費の完全無料化をめざします。
- 補聴器購入の補助をします。
- ジェンダー平等をめざします。
- 男女の賃金格差をなくします。
- 食料・エネルギーの自給率向上をめざします。
- 所得補償・価格保証で家族農業を応援します。
- 原発ゼロ! 再生可能エネルギーを普及します。



和田あき子はお約束します。

くらし・子育て応援の県政へ
物価高騰がくらしを直撃しています。これまでも、県民のみなさんの要求の実現に取り組み、30人規模学級や子どもの医療費窓口無料化など実現を進めてきました。今は学校給食の無償化をめざしています。

私は、毎年市民のかたと一緒に、お正月の善光寺さんで、核兵器のない社会をめざして署名活動をしています。毎月長野駅でジェンダー平等を求める宣伝行動。地域一軒一軒訪ねて子どもの医療費窓口無料化の署名など、みなさんとすすめてきました。

日本の市民運動は、公害や給食の運動、原水禁止の運動など、女性がその中心になつてきました。こうした地道な運動が、政治を動かしてきました。

私はみなさんの運動と力を合わせます。あなたの一票をおよせ下さい。

プロフィール:
1959年、長野市生まれ(現・長野市)。長野商業高校卒業後八十二銀行に勤務。日本共産党県議団事務局を経て2007年長野県議会議員に初当選。現在4期。党県議団副団長。長野市篠ノ井に夫と同居。



和田あき子
日本共産党

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日発行

長野市・上水内郡選挙区

長野県選挙管理委員会

俺は怒ってる!!
マンネリ打破! やります!
県議会チェックと情報発信

県議会はきちんと「子どもに見せられる議会」なのか?
自分と異なる意見には耳を貸さない、権力を振りかざし威張る、
さらに...いねむりばかりする議員。

ギフUPまで待てない!!



重要テーマ→ 2025年問題に向けて、長野らしい対策を!

子育てと教育へ力を入れる!

長野のすべての
子供たちに笑顔を!

信州には夢がいっぱいある!
無茶と言われてもやります!

- ①世界に向けた「わくわく観光」戦略
- ②県内統一した熱意ある子育て支援
- ③全県域の人脈を活かしてボトムアップ
- ④ネット社会の影の部分対策強化
- ⑤無所属だから付度なしの発言と行動

PROFILE

1971年12月30日生まれ。長野市在住。上田高校→大東文化大学卒業後、広告代理店、携帯電話会社、保険会社などを経て、「長野県を元気にしたい」と2005年信州プロレスを設立。2007年旗揚げ以来、数々の夢を実現し、日本を代表するご当地プロレス。そして唯一無二の「プロレスごっこ」を創りあげた。旗揚げ当初より自ら信州合衆サンタクロース化計画を立ち上げ、児童養護施設への支援活動や児童虐待防止活動を行っている。第18回信州選奨も受賞。2018年からは全国のご当地プロレス団体と協力し、日本初のご当地活型プロレス全国ツアー大会を開催。2019年には長野市議会議員にトップ当選。当選後は、議会定足三割超となる議員提案によるSNSの誹謗中傷防止条例制定を提案・着手!その他、長野市議会が無茶と思われる数々の課題に取り組んだ。信頼できる仲間たちに長野市議会を託し、今度は長野県議会の改革に乗り込む!

子どもや子育て世代への政策

- ①子どもの教育格差や環境格差をなくす
- ②未成年の医療費の窓口無償化
- ③給食の無償化
- ④児童養護施設&ケアリーバーの支援強化



グレート
無茶
無所属

ロシアのウクライナ侵攻、中国マネー世界各地への浸透。どれだけ、子どもが環境の事を、少女が学びを訴えても、世界が一つになる日は、未だに訪れません。子どもが元気に生きてくれば、この世界の発展はあり得ません。世の中は、激しい競争が急速に進み、そこについて行くために、家族を犠牲に（これは特にお父さん達が）した結果、子どもの発育への影響、熟年離婚が社会で顕在化しつつあります。

2年半前、長野駅東急前にて子ども食堂支援街頭募金に立ち、現在は長野県下4市、富山、石川、京都、福岡、名古屋へと広がり始めました。多くの方に募金活動にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

私は、県議として、12年ボランティアに携われた経験から、これからの医療のあるべき姿、これまであった人のつながりを、長野県に取り戻します。

- ・議員報酬の7割を子ども食堂、障がい者、児童養護施設、地域の子どもの発展に使います。
- ・時間銀行を制度化し、地域の人々が協力し合える制度づくりを提案します。
- ・政策のための財源確保を、外形標準課税による提案をします。県民が負担しているごみの処理を大企業に負担を願います。
- ・災害対策として、避難訓練を県全体で、帰省の多いお盆、年末年始、GWに県外の家族も含めて、旅行者もひっくるめて、避難先がどこになるか、経路の確保はどうかを極力参加を願う形で提案します。自分が住む場所がどんな所かを、日ごろから意識していただき、有事の際はご自身の住む周辺の人々の避難を呼びかけられれば最良と願って。
- ・政治に皆さんの意見を持っていきます。

こんな長野がいい、私の住んでいるところはこんなところ。政治の素人である私と一緒に考える時が来ました。子どもたちが長野県で夢を語り続けられるように、どうか皆さんの思いを私にください。

山本 ゆうた



山本
ゆうた
無所属
27歳

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月8日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

松本市・東筑摩郡選挙区

長野県選挙管理委員会

やります!県政の前進、地域の活力

【プロフィール】

★1950年生まれ★松本深志高校卒業
★信州大学文学部卒業★唐沢俊二郎代議士秘書(公設)
★朝日村議会議員★県議会議員5期★危機管理建設、
農政林務、総務企画警察、議会運営の各委員長
★県議会議員★長野県監査委員

ホームページ



文化 スポーツ・定住

文化・芸術や地域の伝統工芸品の促進を支援し、各種スポーツの競技場整備、サッカー山雅チームを応援。地域づくり協力隊を支援し、移住、定住を促進します。

働く人への 支援

稼げる農林業推進、労働環境の整備支援、起業する意欲を支援、各種制度資金利用の促進、ICT環境を整備しDXやGX化支援、ゼロカーボン化支援、通勤等公共交通の利便性向上を図ります。

子どもや若者

結婚、出産、子育てに切れ目のない支援。保育の無料化。子どもの通園通学時の安全や歩道整備。障がいを持つ子ども達のインクルーシブ教育や特別支援教育の充実。医療費軽減策。ICT教育や高校、大学の奨学金制度充実。若い人の働きやすい職場づくり支援。高校生の通学や通勤また通院に便利な地域公共交通の整備を図り、高校の給食化を研究します。

医療・介護

医療は、疾病の予防策と共に、感染症対策病室を増やし、入院回復期のリハビリ専門の機関を設け病室のひびく状況を緩和。医師・看護師の負担軽減。高齢者には、人生二毛作や生涯現役の意欲支援。要介護前の生活支援。福祉施設を含め介護者の介護環境や施設改善の支援。家庭内介護も介護する人の支援。健康増進のスポーツや趣味、生涯学習への支援をします。

経済

物価の高騰による事業や生活支援。新型コロナウイルス感染症の収束を視野に入れ、経済と医療の両面で安心できる環境を構築。コロナ禍で落ち込んだ景気回復に国、県の支援を万全にし、中小企業や小規模事業者の事業承継を助け、観光業にふさわしい観光事業政策を進め、地域経済の再生を図ります。



きよさわ えいお
清沢 英男
自由民主党公認

捲土重来!即・行動の青木たかし

責任世代として、松本・東筑の政治を変えます!

4年間で
進める
9政策!!



子育てと教育の
負担減・無償化



賃上げ・
物価高対策



国道19号拡幅・
渋滞緩和



医療・介護・福祉
体制の拡充



農業所得向上と
後継者育成



松枯れ山林の再生と
花粉低減



南松本駅踏切の
立体化



空港国際化・
沖縄便就航



アルウィン観戦
環境向上



青木たかし候補を
後継に指名します!

県民一人一人のための政治を
実現することと期待しております。

長野県議会議員 本郷 一彦



Three Promises
3つの約束

- 地区を歩き続けて地域課題にきめ細かく対応
- 各地区で定期集会を開催して声を政治に反映
- 公式LINEによる「LINEなんでも相談」受付

プロフィール

前松本市議会議員(2期)平成元年松本市岡田生まれ、松原育ち(33歳)。松本深志高校卒、鳥崎経済大学中退。松本市議を2期6年半務めた後、2021年県議補選にて23,786票頂くと次点で落選。捲土重来を期し、会社員・2児の父として政治活動を続け、地域の声を訪ね歩く。

詳しくは
公式サイトへ
▶▶▶▶▶



新人 33歳
自民党公認
青木 たかし

青木

信州で維新の改革を

元NHK長野イブニング信州
お天気キャスター・気象予報士・防災士



Profile

神谷 ゆり

1987(昭和62)年生まれ
気象予報士・防災士・2児の母

- 関西学院大学卒業
- 京セラ株式会社 国際物流部勤務
- NHK長野「イブニング信州」など出演多数

2022年参議院全国比例区にて出馬
(27215票を獲得し次々点)

01 本当に必要な子育て支援

- ・所得制限なしの私立高校無償化・給食費・教科書代の無償化・学校選択制の導入
- ・出産費用の完全無償化・出産後のヘルパー・ベビーシッター利用支援

02 健康寿命のさらなる延伸

- ・健康パワーチャージ制度を導入・松本市と東筑摩郡を行き来するデマンドタクシーの運行

03 信州を災害に強い県に

- ・避難情報支援システムの開発・首長ホットラインの構築・松枯れ対策の拡充

04 中信地域の活性化

- ・中部縦貫道・松本佐久道路の早期開通・松本の中心市街地の活性化



かみたに
神谷 ゆり

神谷



公式ウェブサイト
<https://kamiyayuri.com/>

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

松本市・東筑摩郡選挙区

長野県選挙管理委員会

子どもが誇れる 自立した信州を

PROFILE 澤田かい

1991年大阪府出身 北海道大学法学部法学課程卒業。
卒業後、大手IT企業にて東京、シンガポール、名古屋と場所
を変えつつ約4年間人事業務に携わる。結婚を機に妻の実家
の長野県へ移住。学習塾を開校。受験テクニックを教えるので
はなく、勉強のやり方そのものを教える子ども自身が自ら学ぶ
姿勢を作ることを目的とした「自立学習」を教えている。
日本プロカウンセリング協会心理カウンセラー資格取得
柔道二段



MANIFESTO マニフェスト

01 人づくり

MANIFESTO

自分に自信を持ち、故郷に誇りを持てる教育の実現

- ・本来備わっている成長意欲を軸とした学校教育への復帰
- ・専門学科高校の先進化・高度化による魅力的な人財づくり

02 経済・産業

MANIFESTO

長野の地域性や資源を生かした産業の創出

- ・災害から伝統風景を守るインフラ整備
- ・県内先端技術集約によるドローン産業育成

03 暮らし・健康

MANIFESTO

健康な体と豊かな心を育む予防医療の促進

- ・農地リースの支援と農作物の減農薬の推進
- ・冷たい「自己責任論」から脱した、支え合う地域社会の再構築

子どもから高齢者まで全ての皆さんが
幸せになれる政策を作ります！



さわ
だ
澤田かい

参政党公認



かつのがやります！

身近な即戦力!!

かつのが実現します！

かつの智行はこんな人

13歳で父を亡くし、経済的に苦しい中、アルバイトなどで家計を支えながら、学業に励んだ。そうした苦労を乗り越えてきた「かつの」だからこそ、一人に寄り添う姿勢を貫き、2022年に奨学金返還補助制度を実現させた。会社員時代の営業力には定評があり、市議8年の実績は多数。

- ◆1962年2月1日生まれ
- ◆長野県松本城ヶ崎高校卒
- ◆日本福祉大学経済学部卒
- ◆折井電池株式会社(松本市)に28年間勤務(約10年間は取締役を務めた)
- ◆2015年松本市議会議員に初当選、2期8年務めた
- ◆党県本部幹事長代理

- 雇用創出のかつの
- 中小企業融資制度の強化
- 雇用のマッチングを斡旋
- 就労支援通し人材確保
- 発達に特性のある生徒支援
- 教職員サポート制度の充実
- 不登校特例校の導入
- 教育充実のかつの
- 信州まつもと空港の増便
- 県特産を東南アジアへ輸出
- 沖縄・松本の教育旅行実施
- 経済再生のかつの



公明党公認
かつの智行

とも
ゆき

行動力・経験・実績 笑顔輝く信州を実現します！

【主な役職】
自由民主党長野県支部連合会幹事長、県スポー
ツ協会副会長、学校法人外語学園理事長(松本
第一高校・信濃むつみ高校・松本調理師製菓師
専門学校・松本大学予備校)
長野陸上競技協会会長、県日韓親善協会会長
県造園建設業協会顧問、元県動物愛護会長

【プロフィール】
一九五一年松本市生まれ、本郷小・女鳥羽中・
深志高校・明治大学卒、元衆議院議員塩島大秘
書、松本市議会議員、県議会議員(連続八期当
選、第八十代県議会議員)

医療・福祉・公私教育・
結婚・子育ての充実など
女性や若い世代の幸福追
求を支援します

デジタル化の推進等によ
り、商工業・農林業・観
光業の活性化を図り、経
済を立て直します

2028年「やまなみ国体」の成功と、
スポーツを通じた活気あふれる街
づくりを進めます

災害の教訓を踏まえて地域
防災力を強化し、安全・安
心な県土づくりを進めます

松本空港の国際化を実現
し、鉄道・バス路線網の存
続・発展に取り組みます

私の約束「5本の柱」



萩原
きよし
はぎわら清
(自由民主党公認)

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日現在

松本市・東御摩郡選挙区

長野県選挙管理委員会

■プロフィール

【略歴】松本県ケ丘高等学校、信州大学卒、
明治大学大学院修了
スズキ・メソッド（バイオリン科修了）、
松本市議会議員（4期）

【現任】長野県議会議員（1期）
信州大学人文学部同窓会理事／梓川高
等学校評議員／才数学園評議員／松本
東ロータリークラブ会員／松本法人会会
員／松本JCシニア会員／（社）随気会
評議員／（一社）波田コミュニティデザ
インクラブ代表理事 他

■私が推薦します！

- ・信州大学人文学部同窓会
- ・松本県ケ丘高等学校同窓会
- ・JA松本ハイランド農政同友会
- ・長野県産工政治連盟波田支部 他

日々の活動をWebで発信中

■公式 HP

<https://kobayashi-aya.com/>



・山・川・道路などの災害対策を強化し、自然災害に負けないまちづくりをすすめます。

3 課題を素早く解決するために、
国・県・松本平の円滑な連携体制を構築

・医療・福祉・介護・学校・企業など、皆さまが県と気軽に相談できる場を作ります。

2 県を身近に感じられるための橋渡し

・子どもや若者が、安心して学べる教育環境を整えます。
・文化芸術・スポーツ・生涯学習の場をさらに発展させます。
・さまざまな働き方・家族のあり方に配慮した支援体制を整えます。

1 次世代につなげるバトン、
そして信州に住まう環境整備

小林あやはお約束します

あなたと一緒に
花ひらく信州を！



小林あや

百瀬智之は 教育再生！

子どもたちと一緒に歩む未来へ

- 1983年2月4日生まれ
- 中学校・高校はサッカー部
- 穂高幼稚園卒
- 中央大学法学部法律学科卒業
- 山形小学校卒業
- 上智大学法科大学院修了
- 鎌倉中学校卒業
- 元学習塾経営
- 松本深志高校卒業
- 衆議院議員を歴任

里山づくり・まちづくり
政策はこちら→
百瀬智之



▶教育再生プラン

若さと実績

- 1 幼少教育を重点施策化
信州やまほいく・
環境教育のさらなる充実など
- 2 小中学校では一人ひとりの
学習進度に応じた授業展開
自由進度学習の導入など
- 3 インクルーシブ教育の推進
障がいの有無に関わらず全ての
子どもに平等な教育機会を
- 4 迫る高校再編と高校入試改革
全国から生徒が集まる特色ある
学校づくりと産業政策との連動
- 5 未来の「楽都」を形づくる
文化芸術系の高等教育機関の
創設や学部誘致を！



ももせともゆき
百瀬智之

やります！給食無料

筆名2万5千
みなさんの声届けました



日本共産党
西角友成

「実現するまで」が信条

20年かけて実現した子どもの医療
費窓口無料、学校へエアコン設置。
隠れ教育費ゼロへの第一歩、給食
無料へーいよいよ動かし始めてい
ます。一緒に実現しましょう。

物価高から生活を立て直す
18歳まで医療費完全無料化・国保を無料に
介護保険料・国保の引き下げ
ジェンダー平等、男女の賃金格差をなくす
補聴器購入への補助
農業の所得補償・価格保障
障がい者の医療費無料化
原発ゼロ、住民参加の小水力発電
買上げ・消費税5%・年金底上げ
松本市立病院の産科存続

岸田自公政権に審判を
よる平和の準備を

「戦争だけはごめんだ。平和であつてほしい」この願いを党派を超えて私に託して下さい。

防衛費増より暮らし応援
9条活かす平和外交

政府が松本駐屯地の強化を計画
岸田政権が可能にした「敵基地攻撃」への反響を想定し核攻撃にも対応する計画です。大軍拡をストップさせます。

統一協会と県議会
ゆ着を断つ一番の力

県議の3割超、自民党県議の7割が接点をもつことが明らかに。県民のための民主的な県政へ関係根絶に全力を尽くします。
ご存じですか？勝共連合は統一協会の支援団体です

長野県議会議員一般選挙公報

令和6年4月9日執行

松本市・東筑摩郡選挙区

長野県選挙管理委員会

みんなのお困りごとがわたしの仕事

私の決意

私は、「国の予算がつかなければ動かない県政」に何度もぶつかってきました。一人ひとりを大切にす
る県政をめざし、「みんなのお困りごとがわたしの
仕事」をスローガンに、これまでも、これからも、
みなさんと共に考え、学び、そして議会で解決に向
けて発信を続けていきます。県民の皆さんの思いを
背にがんばります。

いのち・食・環境

- 食料とエネルギーの地産地消を目指します。
- 松枯れの山を緑の山に再生します。
- バス、タクシーを便利に利用できる制度をつくります。
- 大系線を残します。
- 上高地線を活かした観光事業をすすめます。

人権・多様性

- 最低賃金1500円以上を目指します。
- 長時間労働による過労死・過労自殺をなくすため、「もっと気軽に労働相談」ができるようにします。
- 外国人の権利を擁護する「多文化共生推進条例」を制定します。

子ども・子育て

- フリースクールの運営と不登校家庭への支援を実現します。
- 子どもの自殺ゼロに向けた原因の調査と対策の強化を行います。
- 学校給食の無償化、地産地消・オーガニック給食を実現します。

地方から政治を変える

- 統一協会問題徹底説明、原発ゼロ社会の実現。
- 軍事増税に反対していきます。

プロフィール

■1958年岡田松岡に生まれる。岡田小、女鳥羽中、
美須ヶ丘高、専修大を経て、松本市役所に就職。
2011年に長野県議会選挙に当選。現在2期目。

■社民党県連代表。

■趣味は卓球、和太鼓。■家族は妻と子ども三人。

●私たちも応援しています！

下条みつ（衆議院議員） 杉尾秀哉（参議院議員）
福島みずほ（参議院議員） 羽田次郎（参議院議員）



中川ひろし

無所属

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月8日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

上田市・小県郡選挙区

長野県選挙管理委員会

子どもたちの未来へつなぐ
ここだけは譲れない

5つの取組

「自治会」と「市町村」「県」を繋ぐ

- ◆市道と県道が交差する交差点の安全対策や河川整備
- ◆市議員や地元市町村議会議員、自治会との事業推進
- ◆限られた予算をより有効活用するための自治会との連携

経済を回復、人口減少社会に備える

- ◆企業が多く雇用を支え、商業や飲食業の活性に繋ぐ
- ◆地域に働く場を確保し、若い人材の都心への流出を防ぐ
- ◆技術力を活かした付加価値ある製品開発の後押しを図る

長野県の農産物新品種や森林を守る

- ◆外国資本による森林(水資源)の買収に対する対策
- ◆農産物や工業製品の技術流出の防止
- ◆グローバル化に遅れを取る日本の制度や法律の課題提案

オーストラリアと長野県の貿易強化

- ◆農産加工品や製造品の輸出強化し、足掛かりを作る
- ◆オーストラリアなど経済成長の著しい国から外貨獲得を
- ◆オーストラリア在住時の人脈と連携を密にして輸出強化

皆様からいただいた地域の声

上田・長和・青木30,517件を歩いて、
皆様から多くの声をいただいてきました。
声を力に、長野県に活かします！

恵まれた飲み水を子ども達へ

- ◆上田市、長和町、青木村の有利な水道事業の提案
- ◆先人の方が注力してきた上田地域の水道を未来に
- ◆2027年までに「長野県の水を守る方向性」を明確に

議員経歴

◆上田市議会議員 2014年4月～2018年4月 ◆長野県議会議員(得票数13,064) 2019年5月～ ◆産業水道委員会 副委員長 ◆産業水道委員会委員長 ◆会派「上田の風」代表 2019年5月～ ◆県民文化健康福祉委員会(2019年) ◆環境文教委員会 ◆決算特別委員会(2020年) ◆危機管理建設委員会 副委員長 ◆議会運営委員会(2021年) ◆長野県次期5か年研究会委員 ◆自由民主党公認 2期目出馬

私は、右記の行動理念に則り活動することを誓います。

声を力に。



県議会議員1期4年
山田ひでき

昭和59年上田市生まれ。神科小・第五中・丸子実業高校入学。編入し、翔洋学園高校卒業。約2年間オーストラリアへ。語学学校卒業後、新聞社で働き、帰国。会社員を経て政治を志す。

県と繋ぎ、国と繋ぎ、民と官を繋ぎ「希望の持てるまち」を！

道路、減災・防災

まちをつなぎ、大切な命を守る

暮らす人や市町村の想い、課題をお聞きし、県や国と繋ぎ、実現のお手伝いをします。

【人材の地産地消】

企業と教育のマッチング、地の利を活かした多彩で高度な教育

物心の豊かさに繋がる教育。自然やふるさとを愛し、国際的に通用する人材育成。その為に行動し考え行動します。

教育

産業振興、経済活性化

働く人が希望を持てる、企業が夢を見られるまち

産業の成長が雇用と賃金上昇に繋がる地域。私ができることに、努力を惜しみません。

高齢者が元気、子供がイッパイ。困った時は安心して暮らせるまち

高齢少子、医療介護は日本全体の問題です。民間や行政がもっと繋がり、課題解決に近付ける体制づくりに貢献します。

福祉

つなぐ
繋



いい
幸宏

ゆきひろ

まちはぐく 地域を育む 子育て 医療 農業

子育てに優しい「まちづくり」

日本一の結婚・出産・子育てに関わる支援出来る長野県を創ると共に、上田地域の教育力を向上し大学進学率を上げ、県内の他地域に負けない競争力を付け、成功した若者が戻って来れる環境を創ります。

医師看護師が確保できる「まちづくり」

上田・小県で、地域医療従事者が住みたい・働きたい環境を整え、「医療過疎」を回避します。上田看護専門学校への助成を強化し、「上田に住みたい」と思える周辺環境を整備し学生を集めます。

地域交通が維持・存続できる「まちづくり」

上田・小県地域は地形的に河川流域毎に生活が営まれてきましたが、若い世代は核家族化してしまい、高齢者の交通弱者を助ける意味からも広域的に地域交通の確保は待った無し。JR上田駅周辺への都会からの高所得者の移住政策を重点的に推進します。

スポーツ環境の整った「まちづくり」

体育館・グラウンド等々スポーツ施設の充実とともに、上田・小県地域としてスポーツ環境を考える必要があります。又、中学生期の運動部指導の外部委託が叫ばれていますが、中学校単独でチーム編成できない種目が続出する中での運動部活動を考察します。

千曲川ワインバレーと農業共存の「まちづくり」

上田・小県各地でワイン用ブドウの栽培が盛んになり、ワイナリーの数も増えている園域として、周遊性を高めワイン文化を醸成していきます。農業従事者との連携を強化し、新規就農者の増加を支援します。



かねこ
金子和夫

かすお

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日現在

上田市・小県郡選挙区

長野県選挙管理委員会

3期12年 皆様と共に進めた施策をさらに前へ!

しあわせ上小NEXTプラン

**最新技術を活用した
次世代の診療を導入します!**

地域に出向いて車内からオンライン診療ができる仕組みづくりを目指します。在宅診療に向けた看護師の皆さんのスキルアップ、診療に欠かせない通信設備(5G)のスポット増設なども推進します。

**上小を女性デジタル人材が
活躍するモデル地域に!**

時間と場所を選ばず、収入も高単価なデジタル分野の仕事で女性の経済的自立のために後押し! デジタル人材の育成と企業とのマッチングを支援し、スマホひとつで出来る仕事をつくり、生かし、伸ばしていく仕組みを作ります!

**子育て応援「トータルプラン」を
全力で推進します!**

子育て世代の家庭の孤立を防ぐため、身近な保育所をかりつけ園として登録し、相談支援などを行う「マイ保育園」の仕組みを構築します。
18歳までの医療費無償化、子育てに使えるクーポン券の発行など、経済的な支援策をさらに前進させます。

**地域と地域・人と人をつなぐ
生活道路を整備します!**

国道18号線・上田バイパスの延伸(上田市国分・東御市本海野間)を進め、渋滞緩和や交通事故の減少につなげます。渋滞を避けて国道に入った車による過労死などの事故のリスク削減も期待されます。

**愛する上小に
魅力・活力・突破力!**

国道143号線・青木新トンネルの令和6年度着工を全力で進めます。松本への移動が約20分短縮され、人や物の行き来が活発になり、災害時の物資輸送網の確保にもつながります。



清水 じゅんこ
しみず じゅんこ

1965年生まれ、小県郡青木村在住
聖徳宗義短期大学卒業
尊敬する女性…ワンガリ・マータイ
好きな言葉…知恵は現場にあり
(58歳)

公明党公認 県議会議員候補

10年 20年 30年
地域の未来に責任を持てるのは、私しかありません!
若き行動力! 市議三期九年の経験と実績!



はやし
林 かずあき

**災害に強い
まちづくり**

未曾有の災害が起こる世の中の整備の推進
ライフラインに必要な道路・河川の整備の推進
顔の見える地域活動を活発にし地域の助け合いを促進

産業育成

中小企業者の経営力強化
起業・商業支援と
起業や新規事業に挑戦する方に必要な支援制度の確立や拡充
IT技術の普及と導入支援を行い働き方改革と事業拡大を応援
農地保全のために里山整備や担い手の確保と新規就農者の支援を拡充

労働雇用

働くことは生活の基盤
若者・女性・就職困難者に仕事を
努力が報われる、賃金格差の是正

医療福祉

すべての人が安心できる医療
お年寄りのくらしを支える
介護の充実
医師が少ない課題をただ待つのではなく遠隔医療の導入支援を行い解決

子育て 教育

少子社会の今
子ども、子育てをより大切に
安心して子育てできる環境づくり
2児の父としてPTA会長の経験を活かす
高度情報化社会に対応できる新しい教育
オンライン教育やICT利活用を導入し幅広い学びの環境づくり

子育て介護責任世代

36歳

プロフィール

2009年 上田マルチメディア情報センター勤務 就職活動支援講師として従事
2014年 上田市議会議員初当選
2018年 上田市議会議員当選二期
上田市議会厚生委員会委員長として
子育て・福祉・医療に取り組む
2020年 上田市議会広報広聴委員会委員長として
情報発信の為、議会改革に取り組む
2022年 上田市議会議員当選三期

一緒に

岸田政権の大軍拡・増税ストップ!

平和・いのち・暮らし が一番

**ジェンダー平等社会へ
男女賃金格差の是正を**

消費税率5%緊急減税を求めます
大企業の異常貯めこみに適切課税
し大企業も中小企業も大幅賃上げ
農業資材高騰に県・国の支援を強めます

異常物価高から暮らしを守る

病床削減・公的病院再編を中止し、東信地域の医師・看護師確保を進めます

コロナ危機克服、安心の地域医療

感染再拡大に即応できる医療体制を維持、感染者・医療機関への公的支援を
病床削減・公的病院再編を中止し、東信地域の医師・看護師確保を進めます

国保税・介護保険料引き下げ

公費1兆円、県も財政支援し高すぎる国保税を引き下げます
介護利用者負担値上げ計画をやめさせ、払える保険料、利用料にします

子育て支援へ3つのゼロ

■ 学校給食費を無料に
■ 子ども医療費完全無料に
500円の負担金もなくす
■ 国保税の子ども均等割廃止

地域の切実な願いを
まっすぐ県・国に届けます
大軍拡・増税の動き、まだまだ続く異常物価高…。こんな時だからこそ県・国に正面からものを言い、皆さんの切実な願いを届ける議席が必要です。引き続き頑張ります。ご支援をお願いします。



日本共産党
高村 京子

略歴 千曲市八幡生れ、69歳。長野県立赤松病院、旧東信病院、上田生協診療所で看護師勤務。2002年県議初当選し連続6期20年、「医療の経験生かし、人にやさしい県政」が信条。

憲法9条守り平和の外交を

インボイスは中止に

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月5日発行

飯田市・下伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

さあ、立ち上がろう！南信州の新たな幕開け！ ～ Chance, Challenge, Change!! ～

リニア中央新幹線・三遠南信自動車道の開通が迫る中、大学誘致、アリーナや新文化会館の検討等、多くのチャンスを生み出すため、この南信州の風土を大切にしながら、日本・世界と繋がれる豊かな地域になれるよう、邁進致します。

子どもを真ん中に、子育て世代が、未来に希望を持てるよう、そして全ての世代が幸せになれるよう、既成概念に捕らわれず、地域の声を聞き取りながら取り組んで参ります。

1 子どもを真ん中に、子育て世代、働く女性を全力で応援します！

①保育の拡充・保育人材確保、3歳未満児保育、延長保育の充実を最優先に、自然保育（食育含む）、集団保育へ取り組みます。不妊治療、産後ケア、育児後の職場復帰支援、男性の子育て参画等、多角的に取り組めます。

②学校の学びの拡充・南信州に誇りを持てるよう、地域教育の充実、スポーツ環境の充実、そして高等教育である大学の誘致を全力で進めて参ります。また共有化する飯田短期大学と地域の連携を深めます。

2 経済活性化のために、多様な政策を立案・検討・実行に移します！

①リニア中央新幹線・三遠南信自動車道開通に伴い、周辺道路の拡充、またリニア駅と飯田線を繋ぐ2次交通システム（自動運転、MaaS等）の新技術導入に向け、積極的に推進致します。

②市町村と連携し、SNSを活用し、体験農業・遊休農地・空き家等を活用し、移住定住を推進致します。

3 南信州スポーツ推進

①行政・スポーツ団体と連携して、アリーナの検討・誘致を進めます。

②南信州が各種スポーツの合宿地として、全国から選ばれるよう尽力します。グラウンドの芝生化を推進します。

4 農業振興・観光資源の有効活用・全世界へ発信

かけがえのない農業を守り、伊那谷の豊かな食文化（伝統野菜、果物、和菓子、発酵食品、焼肉、シードル等）、美しい大自然、素晴らしい観光名所を世界に発信します。

5 全ての地域で安心した医療の実現

医師不足の地域への定期的な医師の派遣や、オンライン受診を拡充します。特に下伊那南信は、阿南病院を中心に検討を進めて参ります。

早川大地 プロフィール

1981年7月19日（41歳）

飯田市小学校、飯田東中学校、飯田高等学校、慶應義塾大学（経済学部）卒業、上野なかよし保育園 園長、飯田弘済体育館 主事、長野市 副市長、前職「三井物産（株）」でインフラビジネス、金融投資に従事、インド駐在、ヨーロッパ長期出張経験、所属「飯田市土地利用計画審議会・都市計画審議会、南信州アルプスフォーラム、飯田青年会議所OB会、しんきん若手経営者の会（SYMS副委員長）、八重会、NPO法人南信州クラブ、飯田りんご市民事務局、自民党政治スクール飯田支部幹事等」家族／妻、子供（1男、1女）好きな言葉／One for all, all for One



はやかわ だいち
早川大地
41歳

輝く南信州！ひとづくり！ものづくり！まちづくり！

心に寄り添い実績で応えた4年間

物価高騰対策

電気、ガス料金など、1月から9月使用分で総額約4万5千円（標準世帯）の負担軽減を実現。さらに2023年3月、プロパンガス・学校給食・飼料の負担軽減や建築関係における買上げなど県知事に緊急要望

奨学金返還支援制度

企業が新入社員の奨学金返還を「肩代わり」とすると、県が総額50万円を助成する制度を実現

公式サイト
他にも実績
たくさん！
詳しくは
こちら

子育て世代への経済負担軽減

「出産育児一時金を50万円に増額」「妊娠・出産時に10万円相当の給付」を実現

ヤングケアラー対策

大人に代わり家事、介護、育児等を日常的に行っている18歳未満の子どものため、県として実態調査を実施

①専用相談窓口設置
②コーディネーター配置事業
③研修会事業を実現



公明党の「ネットワークの力」で挑戦

ひとづくり

- 子ども医療費無償化を18歳まで拡大
- 電子母子手帳の作成、0～2歳児を育てる家庭への家事・育児支援を拡充
- 夜間中学など多様な学びの充実を推進
- LINEを活用した自殺・いじめ相談窓口の拡充を推進
- デジタルを活用したスマート農業・スマート林業を推進
- 女性デジタル人材の育成のため、スキルの習得支援や、テレワークなど柔軟な働き方の整備を推進

プロフィール

公明党 長野県本部 幹事長代理 / 1970年（昭和45年）平谷村生まれ 52歳 / 平谷村役場勤務を経て、現在、県議会 議員1期 / 飯田西高校、東洋大学 / 家族 妻・2女・1男

ものづくり

- 山間部や運転免許を返納した方へ向け公共交通機関の整備を推進
- 地域医療の充実と医療従事者の確保を推進
- 観光サービスの質向上や課題解決につなげる「観光DX」を推進

まちづくり

- リニア「長野県駅」を中心とした都市整備、企業誘致、雇用創出を推進。企業誘致の取り組みは既に「予算化」を実現
- 「三遠南信自動車道」へのアクセス道路の整備を推進
- 国道153号飯田南道路の早期開通



川上 のぶひこ
公明党



県議会リニア建設
促進議員連盟会長
小池 清

- ◎物価高騰対策を充実させ生活の安心を実現
- ◎新型コロナウイルスから生活経済の早期回復を実現
- ◎リニア中央新幹線と三遠南信自動車道路により、飯田下伊那の新たな経済発展を実現
- ◎福祉介護医療の充実で高齢者福祉を実現
- ◎県立阿南病院の充実で地域医療確保を実現
- ◎文化芸術、研究、医療、大学の誘致を実現
- ◎山岳・河川の魅力充実で、観光振興を実現
- ◎子ども医療費の窓口での完全無料化を実現
- ◎子ども学校給食費の完全無償化を実現
- ◎地域経済の活性化
リニア、三遠南信道路を早期開通させ、都市圏との経済連携による商業・工業・観光業の振興に努めます。
- ◎安全と安心の確保
福祉、医療、雇用での生活不安を無くし、災害に強い安全・安心な地域づくりに努めます。
- ◎医療の確保
健康長寿を守るため、医師、看護師、医療従事者確保と施設充実、健康増進活動の普及に努めます。
- ◎福祉の充実
心温かな福祉を確保する特別養護老人ホームなどの介護施設整備と介護スタッフの充実に努めます。
- ◎農業の振興
農林業支援の拡充により、農林業の振興を図り、付加価値の高い生産による農林業振興に努めます。
- ◎地場産業の振興
水引、半生菓子、漬物、凍り豆腐、市田柿など地場産業を振興し、信州ブランドとして振興に努めます。
- ◎子育て・教育の充実
子育て支援策、少人数学級の拡充により、心身ともに健全に育つことの出来る教育の充実に努めます。
- ◎環境保全の確保
自然を大切に、森林を育み、資源循環型社会の構築により、環境に優しい社会実現に努めます。
- ◎行政改革の推進
県民の目線と民間の経営感覚で、行政財政改革を進め、行政のムタを排除し税の負担軽減に努めます。

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日発行

飯田市・下伊那郡選挙区

長野県選挙管理委員会

働く人の輝き

- 顔に汗する人が報われる
仕組みづくり
- 中小企業でも
大幅賃金アップができる
仕組みづくり
- コロナ禍で頑張る
医療・介護現場従事者の
支援
- 若者が希望をもって将来を
語る職業・職場の実現
- 命を削らずに楽しく働ける
職場づくり
- 地域農業を守りたい・
米作りも所得増

子ども・女性の輝き

- 家計の心配をせずに
安心して子育てできる
環境づくり
- 学校給食の無料化を
拡大する
- 子ども・障がい者の
医療費無料化促進
- 家計所得によらない選択で
子どもの夢をつぶさない
- 虐待の無い、
心にゆとりを持てる
社会の構築
- 高齢でも、認知症になっても
穏やかに暮らせる社会

地域社会の輝き

- 地域の存続は、
健全な産業の育成と継続
- 三連南信濃・リニア新幹線を
生かし、均衡ある県土の
発展を目指す
- いざというときの安心
防災・減災対策の充実
- 隣、近所で補い合い、
助け合って過ごせる
地域社会の継続
- 地域で働き続けられる
若者が戻りたくなる
信州システムの構築
- Uターンを促すための
一般奨学金の創設

皆が生き生きと、
輝く長野県を目指します



たけむら
ななおこ
《立憲民主党公認》

プロフィール

竹村なおこ (旧姓:佐々木)
1967(昭和42)年1月20日生
56歳
岡野村出身
現住所:豊丘村河野

1985年
岡野高等学校 卒業。
トヨタ自動車にて5年間働いた後
得職。飯田中央農協、運送会社
で働いた後、結婚。3人の子ども
を育てながら人生の節目と共に、
数々の職業を経験。

2015年
豊丘村議会議員を一期務める
中、夫が脳梗塞で倒れた為、家計
の大黒柱として立憲民主党飯田
事務所の事務をしながら複数の
アルバイトで生活。

2023年
夫の一周忌も済み、再び政治の
世界へ踏み込む決意を固める。



大軍拡よりくらし

日本共産党

生きづらい世の中を少しでも変えたい！

いま物価の高騰で暮らしが本当に大変です。大幅賃上げなど期待できない人も多いなか、これからの大軍拡がさらにくらしを圧迫し、格差が広がるのではないのでしょうか。私は戦争につながる流れに反対します。そしてくらしを応援する政治へ、とくに子育て支援の拡充に全力を尽くします。

身近な県政へ

- 飯田創造館は
存続を
- 議会活動報告
を年4回発行

格差を解消

- ジェンダー平等推進
- 男女の賃金格差是正
- 医療、介護、保育など
ケア労働の待遇改善

子育て応援

- 「学校給食費」
- 「子ども医療費」
- 「子どもの国保料(税)」
を無料(0円)に

プロフィール
1966年生まれ、伊那北高卒、
伊那市有線放送アナウンサー
現在、岡南町在住。党飯伊地
区役員、書道3段、英検2級
家族、夫(はやしの社)勤務
独2匹

熊谷みかの活動や
ボランティア募集など



みかサポ



くまがい
みか

リニア事業は、福祉の向上・経済成長事業として
人口減少時代を克服します。

文化伝統継承
「新しい信州」

リニアと暮らす新時代

Profile(略歴) 1970年(昭和45年)生まれ

学歴 飯田市立伊賀良小学校〜旭ヶ丘中学校(第一期生)〜長野県立飯田長姫高等学校土木科
(長野県立飯田OIDE長姫高等学校)〜 福井工業大学 工学専修科 土木工学専攻科〜
建設省建設大学 海外建設課程 建設工学科 卒業
信州大学大学院経済・社会政策科学研究科修士課程修了

市議会議員 2005(平成17年)34歳〜5期18年 リニア推進特別委員会委員長他歴任



あらい しんいちろう
新井信一郎
市議会議員5期18年
無所属新人



長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

駒ヶ根市選挙区

長野県選挙管理委員会

豊かで住みよい元気な駒ヶ根市づくり

長野県政への取り組み

コロナ禍対策 ウクライナによる 経済の落ち込み

輝く県政！ 豊かで住みよい元気な駒ヶ根市づくり



自由民主党 長野県議会議員
しようじ しゅうじ

- 世界水準の山岳観光都市をめざします。
特色ある駒ヶ根市の地域開発に最大の努力をします。
- 特に産業の振興を図ります。
(雇用の増大こそ最大の福祉)
- 地域循環型の経済の確立を図ります。
(出るを制して入るを図る)
- 思いやりと助け合いの駒ヶ根市の実現
(信頼と協力の絆を作り上げたい)
- 民間活力を引き出したい。
(教育・介護・医療・福祉)
- 女性・若者が活躍できる駒ヶ根にしたい。

- 経済雇用対策 働いて稼ぐ
- 健康福祉施策 明るく楽しく元気に
- 危機管理対策 安全安心の暮らし
- 女性が輝く社会と活性化対策 県民みな家族！女性の地位向上
- 教育対策 良く学び良く遊ぶ
- 環境対策 次世代の人々のために
- 観光対策 綺麗、楽しい、美しい
- 誰にでも居場所と出番のある県づくり

物価高騰を受ける家計支援策
緊急景気対策による所得の確保
その他の対策を強力に進めます

市民の手で政治を変える

きのしたやすゆき 木下泰之 略歴

一九五四年生まれ。伊那北高校卒。早稲田大学第一文学部卒。五期二〇年東京都世田谷区議会議員を務めた。市民運動ではクロム産業が公害訴訟を勝利に導き、小田急高尾訴訟大法廷判決で市民の裁判権を拡大した。曾祖父木下実太郎は旧中沢村村議会発足時の村議、祖父木下一雄は村議、郡会議員、助役を経て戦前に中沢村村長を二期務めた。父木下嘉夫は昭和伊南病院、前沢病院で延べ三十四年間地域医療に従事した。

駒ヶ根は、二つのアルプスの絶景を望み、農林業地域でありながら機械工業等も盛んなものづくりのまち。二つの国際機関があり、医療・教育・福祉や生活基盤がバランスよく整った「コンパクトシティ」になりつつあるダイヤの原石のようなまちです。●軍拡ではなく、JICA・JCOAのまちから民間外交・交流で平和を紡ぎ国際信州をつくる。●SDGs（持続可能な開発目標）の理念。だれひとり取り残さない。を実現しよう。●文化発信・体験型観光で東地域も含めた山岳里山リゾートの魅力を引き出そう。●駒ヶ根工業高校はまちの宝。統合問題は市民参加を県に求め、シッカリ検討させよう。●昭和伊南総合病院移転を機に、看護大学のあるまちにふさわしい医療充実を実現しよう。●こころの医療センター・西駒郷のあるまちを、やさしい癒しのまちとして育てよう。●旧統一教会問題の究明を求め、人権擁護の公平・公正な政治と社会を取り戻そう。●世田谷区議五期二〇年の経験を活かし、政治を市民の手に取り戻し、県と国を動かします。

旧統一教会問題は駒ヶ根市民の試金石

長野県での自民党と旧統一教会との関係ということでは、県職員で臨床検査技師であった宮島善文前参議院議員が二〇一六年に当時の安倍首相の意向により旧統一教会の関連団体「世界平和連合」の支援を受け当選しており、二〇二二年に同氏が出馬を断念し、長野県区で松山三三六氏が出馬するにあたっては旧統一教会の関連団体である「南信州ファミリア会」が五月一日に「佐々木祥二県会議員と共に松山三三六を応援する会」を宮田村村民会館で開催しています。安倍元首相は七月八日に松山氏の応援を予定していましたが、氏がスキヤンダルで失速したため、急遽、奈良県での候補応援に切り替え、そこで凶弾に倒れたのです。

この流れの中で松山氏を擁立する自民党と旧統一教会を繋ぐ会合で名前を連ねていた佐々木祥二氏の「仲介役としての存在意義」が、まさにこの選挙で問われているのです。駒ヶ根市民の良識の試金石です。



無所属 やすゆき
木下泰之

詳しい政策は <https://ykinoshita.net> をご覧ください

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで（一部地域を除きます）

当日都合の悪い方は4月8日（土）まで期日前投票ができます

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

長野県議会議員一般選挙

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

◆ 期日前投票

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
4月8日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

大町市選挙区

長野県選挙管理委員会

青空に北アルプスが映え
広がる緑の大地

この大町に住み続けたい！



おくむら 健仁 57才
奥村けんじ

人口減少と少子高齢化が続く中で、コロナ禍により経済は落ち込み、私たちの生活は大きな影響を受けました。時代は「ウィズコロナ」に向けて動き始めていますが、まだまだ回復途中です。みんなで協力しながら、道筋をしっかりとつけていくことが大切です。

次の6つの重点政策について、県と連携を図っていくことが重要であり、奥村けんじは、大町市と長野県のコーディネート（調整役）として、この重点政策に取り組んでまいります。

活力ある
地域経済の再生

松本糸魚川連絡道路等
広域交通網の整備促進

将来に希望が持てる
子育て環境と教育の充実

SDGs

持続可能な社会を展望し
人口減少時代への対応

健康で安心して暮らせる
福祉・医療の充実

対話できる
県政の実現



一人ひとりが光り輝き、
活力あふれる
協働社会の実現を目指して

アフターコロナに向けて

新しい大町にチャレンジ！ 長野県を元気に！



田辺よしひろ

新型コロナウイルス自粛ムードを打ち破って皆が元気に安心して暮らせるために、これまで経験と技術を活かし、県議として皆さんの先頭に立って働きます

①生活・産業を支える

防災に強いインフラ整備で安全な生活環境と産業基盤を整備。

②自然環境を活かして

大町を自然・水をテーマにした研究学園都市のモデルに。

③新時代の道づくり

中央リニアへのアクセス道路整備で新時代の観光振興。松糸道は最大限現道を活用する。

④躍動する地域

現場で活躍する県職員を育て、若者・女性・シニアが活躍出来る社会の環境づくり。

⑤足もとからの仕事おこし

自然環境を活かした農業・林業の振興。

⑥安心の町づくり

子育て・教育・福祉は行政・民間・地域の協力で。

⑦水資源を守る

水源涵養林保護と地下水取水適正化で水資源を守る。

⑧山と生きる文化

山間地の集落、農地、林地再生で新生活スタイルを提案。

信州と大町をアップデート！



降旗 たつや
50才

大町市議会議員を2期8年務める中で、市政と県政の壁を感じることがありました。私たちの身近な問題を長野県に届け、大町市のために精一杯働きます。

●子どもたちの教育の充実

学校再編に伴う教員の増員について声を上げていきます。

●安心して子どもを産み育てられる体制を作る

安心して出産ができる体制を整え、未満児保育の充実などにも取り組みます。

●地域経済の活性化

農林水産業の他、観光の復活に力を注ぎます。信州まつもと空港発着の沖縄線定期就航の実現化を目指します。

●高規格道路松本糸魚川連絡道路の早期実現

3本のルート案を早期に具体化させ、次のステップに移っていくべきです。市民にとってより良き道となるよう取り組みます。

●大町市民の声を長野県に届けます

少し遠くに感じられる長野県政や長野県議会と住民との距離を近づけるため、皆さんの声を届けます。

長野県議会議員一般選挙

投票日は4月9日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう

※投票所では感染症対策を実施しています

◆ 期日前投票

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
4月8日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで

※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。

詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん